京城日報

本紙定價　發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社　印刷人 小川三之助

二月二日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇南洋諸島分割 議決

廿七八九三日間の講和會議に於て獨領植民地南洋諸島問題は大要左の如く決定せるが如し（巴里電報）

一、獨領太平洋諸島は日本及びニユージーランドの間に分割す
一、右分割上爭議を惹起する時は國際聯盟管理の下に置き英國の統治に委任す

◇五大國意見一致 獨領植民地問題解決

廿五日午前發表されたる非公式公報に據れば獨領植民地問題は五大國の意見大要一致し實行手段に入る可く目下審議中なり（巴里電報）

◇米國主張緩和

獨領植民地處分に關する米國主張緩和し結局左の如く決定せり（巴里電報）

一、獨領南西阿弗利加は南阿聯邦に合併する事
一、獨領東部阿弗利加は國際聯盟管理の下に置き英國をして其統治に當らしむる事
一、獨領阿弗利加の一部を白耳義領コンゴー國に合併する事
一、カメルンは大部分之を佛國に與ふる事
一、トーゴーランドは英、佛兩國の所屬に歸する事
一、太平洋諸島は日本、濠洲及びニユージーランドの間に分割するか或は英本國をして管理せしむるか乃至國際聯盟をして管理せしむる事

◇航空會議開催か

ギサ將軍は二十九日大國委員の會議に於て獨領植民地問題に就き意見を述べたり尙空中飛行法規に關し講和會議附託の爲め右提案起草に就き英、佛、白、伊、米五國より各五名宛の委員を選定し近く航空會議開催さる可し（巴里電報）

◇米國委員波蘭行

講和會議によりて創設せられたる波蘭視察委員會の米國委員は陸軍少將フランシスカナン及びハーバート大學教授ロバートロード氏なるが兩氏は來週波蘭に赴くならん（巴里電報）

◇英國復員困難

英國內閣は嚢に占領地駐屯義勇軍百萬を募集する計畫失敗に歸せし結果新復員計畫を立つるに決せり蓋し目下の如き態度にて復員を行はれんか間もなく英國は常備軍不足に至るを以てなり 新計畫に依れば最近決定せる 復員兵三名毎に一名宛軍隊に留置く事とし復員選擇標準は實役年齡勞役等の程度に依る（倫敦電報）

◇羅馬尼暴動熾烈

羅馬尼國全土に農民革命勃發し廿五日各村落は言ひ合せたる如く同時に蜂起し戰地より歸還せる兵士は先頭に立ちて暴徒を指揮し居れり而して暴徒は今やブタペストに侵入し政府軍隊と激戰を交へブタペストにては廿六日終日戰鬪繼續し兵卒は機關銃を利用し多數の民衆を殺戮し社會民主黨は右革命に投じたり（アムステルダム電報）

◇過激派首領逮捕

近頃過激派主義宣傳運動に忙しき在維也納匈牙利國伊索等は墺國當局者よりの驅逐に堪へずして同地を去りたるが其首領中の若干は聯合軍指揮官の要求に依りブタペスト及びプラーグに於て逮捕せられたるもの〻如し（巴里電報）

◇過激派攻擊準備

ベルゲン來電アルカンヂルより歸來せる聯合國將校は述べて曰く過激派軍は目下春季攻勢の準備中にて二百萬の軍隊を徵募せんと奔走中なり先づ南露に策動せんとするもの〻如し（倫敦電報）

◇過激派駐箚拒絶

丁抹政府は首府コペンハーゲン駐箚の露國過激派政府代表者に對し今後駐箚を拒絶する旨通告せるより右代表者及び隨員一同は本國に引揚げたり（コペンハーゲン電報）

◇支那豫算編成

新計院にて本年度豫算の編成を了り國務院を經て總統の手許に廻附したり（北京電報）

◇伊藤公動靜

一日朝下關發對馬丸にて來鮮の途に就きし伊藤博邦公一行は關釜間海上風浪激しかりしため同船途中より引返し再び下關に上陸せしが一行の船醉激しかりしより同夜下關發連絡船を變更し二日は下關に休憩し同夜發連絡船にて出發三日朝釜山著同夜京城著の事となれり（釜山特電）

◇一月外國貿易

一月中に於ける外國貿易は輸出五千六百八十八萬二千圓輸入六千四百八十三萬圓を示し結局輸入超過七百九十四萬圓を示せり（東京電報）

◇上海商會代表者派遣

上海の商會は北京に於て開催せらるべき全國和平會議に二名の代表者を派遣したるが同商會は和平會議と一致の行動を執り和議促進を期すべしと（上海電報）

◎逆鞘となれる朝鮮の正期米相場 大勢觀上より反落期近からん

新甫仁川期米の後場は先物高値三十八圓丁度安値七十錢の强硬相場を現はし高値は大阪後場の高値に比し

◆七十丁の 上鞘又東京後場に比し五十五丁の高値を示すに至れり素より內地の新甫は外米受渡代用の開始に伴ない百二三十丁下鞘生れの安値現出なれども仁川期米が內地大市場の出來値に比し五七十丁上値を張るは決して順當と云ふべからず殊に四月渡しの正米相場より見るも約六十丁を先走り若し夫內地移出合値段に比せんか百丁以上の上鞘にあり之れ朝鮮人商人並に農民側の懷合豐なる關係上買ひ煽りの資金の豐富なる事並に昨年及び一昨年の米價が漸騰歩調をとりしため本年も亦漸騰なるべしと盲信し加ふるに內地に於る

◆米穀不足 の聲喧しきを以て非常の强氣を張り買進みしためなれど一方內地大市場の廻米漸く多きと支那米蘭貢米東京米の輸入政府の盡力により好調なるべしとの氣構へは兎に角內地米價の頭打ちを思はしめつ〻あり現在以上に內地の米價が崩騰し今日不引合の鮮米が引合ふに至るべしとは俄に信じ難き所なり勞正米の內地に引合ふ程度の反落は當然來るべし然る上は大勢を無視して吊り上げ居れる期米の人爲相場は瓦落を免れ難からんとの唱へ多し尙ほ某所入電によれば

◆政府發表 七年の米作實收高は五千四百七十萬石にして之れを昨年十一月の豫想高に比すれば約百萬石の減なれど最近硬派の悲觀したる豫想に比せんか百四五十萬石の增收たり米價の前途必ずしも樂觀を要せざるべしと

▼銀行の警戒

米價の騰貴は際限なく正米相場の如き現物三十八圓以上を唱へ大阪との出合ひに比し五七十錢方の上走りなるが殖產銀行十八銀行商業銀行の如き主要銀行にては

◆產地方面 に於ける金融を一二三十圓以上に出でしめず又その期限も二箇月以上に亘るものは之れを避け成るべく一箇月を期限として切り替を行ふの方針を採りつ〻あるが然も貸出の要求は甚だ多き模樣なり某銀行家は曰く鮮人の米價先高思惑は熾烈火の如きものあり內地の米價が瓦落せざる限り安値には容易に手放さゞるべし唯銀行としては米調節のため現在の高騰せる米價は必ず

◆一反落を 來すべき狀態にあること更に時價の八掛けを全くにする如き事に出でんか一層彼等の思惑心を助長せしむるを以て成るべく引締居れり

◎京仁地方と絹麻布工業

東洋息通識

凡そ工業は必ずしも其地に原料を生產するを要せず假へば內地及び英國の綿紡績の如き佛國の絹織物工業の如き其の原料を數千里の外に求めて尙ほ世界に於ける

▲絶對的位置 を維持しつ〻あるを見るも工業の榮枯必ずしも原料の有無に限らざるを知り得べし然れども若干の除外例を除き自國內に原料を有するは之を有せざるに比し有利なるは勿論にして原料の種類は先づ其地工業の種類を決定するものとせざるべからず而して京仁の人士が特に著目すべきは朝鮮に產する原料と支那に產する原料の利用方法なりとす多數の產物中朝鮮側に於て麻、棉、莞草、繭、豚毛及び陶土等支那側に於て作蠶、落花生、苧麻、牛毛、豚毛、食鹽等の利用に就き眞摯なる研究を要する所以を警告せんと欲す、固より此等は悉く

▲周知の物件 にして敢て特記する要なきが如きも此の際に於ける生產奬勵を爲すに止らず工業上の見地に立ちて少しく之を說明するの必要あるを感ず近き將來に於て關稅改正が實行せられし曉朝鮮に綿布及び麻布製造の發達を促進すべきは疑ひを容るべからざるのみならず其の販路の點より見るも殆んど無限なりと稱し得るが如し朝鮮一千五百萬の住民は悉く麻布の使用者にして若し安價優良のものを製造せらる〻あらんか彼等は爭うて之を需要すべく更に原料過剩の憂ひあらば之を

▲麻縄工業に 用ふるも亦可なるが故に其販路に苦しむ如きこと萬々なかるべく紬布に於ても亦然り內に朝鮮の需用を充し餘力あらば更に內地及び歐米に向くべきを以て生產過剩に陷る如き憂ひなかるべし且つ從來の商品を朝鮮に輸入する能はざる時機なるも歐米は必ず朝鮮內に其の製造工場を設置して以つて顧客を維持するに努むるものと思はざるべからず斯くの如きは列國の關稅政策に必至する現象なるが故に京仁の士は必ず之に

▲備ふる意味 に於ても紡織の製織工業を企圖せざるべからざるなり遠き將來に屬することを今より云謂するは尙早の感あるも假りに京仁地方をして紡織工業の一方の中心地たらしめんか豐富なる支那原料を利用するを得べし支那の產地は長江一帶なり更に南は海南島に至る迄到る所之を產し其豐富なる想像に餘りあり之等を自己藥籠中のものとして取扱ふべき計畫を樹てんことを京仁の士に望まざるを得ず

講和問題解決の鎖鑰 米大統領演說

大統領ウイルソン氏は一月二十七日講和會議に於て國際聯盟に就き演說して曰く『予は此會議に於て國際聯盟に就き討議の開始を許されしことを無上の榮譽と思惟す吾人の此處に會合せるは

▲二箇の目的 を有す即ち其一は現戰爭の爲めに必要となれる現下の解決をなすことにして其二は現下の解決方法に依るのみならず平和維持の爲め此の會議に於てなさるべき協定に依て世界の平和を確保せんとするに在り而して國際聯盟は此の二個の目的に於て共に必要なりと信ず吾人の茲に集合せるは必要なる現下の解決以上のものに對して大努力を試みんが爲めなり吾人は世界輿論の特派たる狀態の下に於て集合せるものなり吾人は單に各國政府の代表者たる者にあらずして各國民の代表者なりと云ふも過言にはあらず吾人は單に官界のみを滿足せしむるを以て足れりとせず吾人は人類の輿論を滿足せしむることを必要とす此故に正義を保持し平和を維持するが如き永久的方策を講ずるは吾人の

▲嚴肅なる義務 なるのみならず吾人の會合の中心目的なり科學上の大發展、研究室裡に於ける人類の靜かなる研究、靜肅なる議堂裡に起れる深遠なる展開が文明の破壞に濫用されたるは實に驚くべき事實にはあらざるか武人と科學とをして文明の羈絆內にあらしめんためには周到にして間斷なき協力を必要とす若し此の戰爭の結果が單に多數の歐洲問題の解決を致すに止らば此戰爭は畢竟無用の戰爭とならん

▲人類の特權 階級は今日後戰爭の爲めに戰へるにあらず人類の治者にあらずして人類の禍福は全世界に於ける平民の手中に歸せり平民を滿足せしむるを得ば是れ諸君は彼等の信賴に酬いたるものなり管に平和を確立したるのみと謂はんや諸君、諸君は米國代表者が此の國際聯盟の大計畫を賛助するに至れる情緒如何を想像し得らる〻。是を思ふ吾人は國際聯盟を以て全問題の鎖鑰と思惟す米國民は其代表者は其の下僕たるを思へばなり吾人は彼等の命令に從ふ外他の策を有せず然も吾人が此命令に從ふは非常の滿足と欣快とを以てする所而して是亦全組織の礎をなすものなるが故に

▲吾人は全力 を盡して之が達成を擧へ吾人は其受命の內容の一項たる聯盟之を減じ得るものにあらず吾人は此の一事のチャムピオンとして如何なる項目の妥協をも敢てし得るものにあらず是れ即ち世界の平和と正義の態度たるものにして吾人は如何なる國民の主人たるにはあらずして世界の各國民が各自の作者を選べる吾人の意思に依るにあらずして彼等自らの欲するが如くに政治をなし得るが如くならしめんが爲めに茲に集り來れるものなり吾人は今次の戰爭の基石の取除けられたるを見んが爲めに茲に集合し來れるものなり即ち戰禍の基本は少數なる民政上の治者及び軍事當局者が私の選擇をなせるに在り大國の小國に對する侵略も亦然り彼等は武力の拘束に依て不服の民衆を驅りて帝國を組織せしめ居たるものなり少數者の强制的權力が其意を逞しうするも亦其の一因たり而して世界の

▲人類を將棋 の駒視せる禍根より解放せざる限り平和の完成は望むべからず從つて合衆國代表者は決して權宜の選擇に迷ふの困難に會するものにあらず此等は之れが不可變の根本原則を確立せるものなり而して此等の原則が此大事業の發端に參加せる崇高なる精神を有する諸人士に承認されたるは吾人の感謝に堪へざるところなり』最後に大統領は國際聯盟を制定して恒久平和の確立に努力するは巴里街頭に散見さる〻米國兵士等—人類の爲めに崇高なる呼號に應じて渡佛參戰せる諸勇士に對する自己の義務なることを述べて其演說を結べり

◇七年米作實收高

大正七年米實收高は五千四百六十九萬九千百六十石にして第二回豫想高に比し百五萬千二百四十一石即ち一分九厘弱の減收なれど平年作に比し八十萬五千七百八十八石の增收なり（東京特電）

◎米國染料現況

米國輸出入協會は米國アニリン染料市場に關し左の陳述書を發せり『米國は今や世界最大のアニリン染料產出國となれり』東洋諸國よりの報あるに際し米國の狀態を未だ等諸國に知悉せしむる事必要なり。米國に於けるアニリン染料市場は殆ど休戰條約締結の影響を蒙らず染料製造に要する二三の要部品の價格は變動せり。米國染料製造業者は大部分空費を行ひ今日迄の處原料引渡しに對する製造間に合はず米國側の見地よりすれば東方諸國に於ける恐慌狀態に對しては之れを正當と見るべき理由なし蓋し世界何處にも染料の過剩品を有せざればなり米國に於ける勞働狀態は米國染料工場擴張繼續及工場增設に對する資金投下の必要と共に今後數箇月間は動かすべからざる勢力として繼續すべく本年七月以前には特に染料價格の下落を生ずる事なかるべしと豫測せらる（東京）

◎船舶放資緊縮

海運界の悲境に陷ると共に各銀行業者の態度一變して金融上に大警戒を加へ就中他種事業に關係して其の信用程度を危險視せられつ〻ある二三船主に對しては既に取引中止を斷行せる模樣なり隨つて船舶を擔保とする貸出に對しては或る種の警戒を以て臨むの方針は金融業者間に於ける目下の一致的態度と認めらる〻狀態にして今春所の精査に係る銀行の船舶資出高に徵すれば大型新造船は噸當り最高二百四十圓最低者に百十圓を示し古船に至りては特に甚だしく中には噸當り五十六圓のものさへあることにて之を旺盛期に於ける最高噸當り百五十圓內外の賣出高に比すれば僅々數箇月に於て平均約三分の一に出でざるが如き凋落の著しき寧ろ豫想外と云はざるを得ず（東京）

◎舊曆越年平穩

舊曆年關の越年は一般殆んど不祥事を見ず鮮人側未曾有の好景氣裡に越年したる市中に於ても二三の小商人の破綻は出でし模樣なれどそは殆ど問題に成らざる程度のものなりしと

◎殖銀初期決算

朝鮮殖產銀行の第一期決算たる昨年十月より十二月に至る三箇月間の成績並に益金分配案は來る廿日開催の株主總會に附議すべく目下總督府に認可の申請中なるが六日までに總督通知の召集を發する筈なるが聞く所によれば第一期に於ける純益金は補助金を合せて九萬餘圓を計上し右の中より株主配當（年七分）法定積立金準備金役員賞與金を引去り若干の後期繰越金を出すべしと

◎朝郵浦鹽休航

朝鮮郵船會社の浦鹽航路は一月以來休航の筈なりしも露國義勇艦隊の北鮮來航等ある關係上結氷期も繼行する事となり既に平壤丸を二回北鮮より浦鹽に航行せしめ平壤丸は二回目の航海を終つて一日浦鹽發航の途に就きしが聞く所によれば貨物の集散も少量にして且義勇艦隊の航も杜絶せし模樣に付き浦鹽の解氷期まで再び休航を繼續する由尙ほ平壤丸は北鮮と阪神間に就航すべしと

◎內地行重量品見合

鐵道院にては目下關門海峽の起重機破損し修理中の由に付その出來するまで本州行き連絡貨物中一個一千斤以上の重量品は受託を見合する事となりたり

◎東京期米後場 一日

東京期米先限の後場出來値左の如し（東京電報）

高値　三十七圓四十五錢
安値　三十七圓三十六錢
大引　三十七圓四十錢

◎城津大豆商狀

客臘中旬以來城津港の移出大豆は越年後少しく閑散となりたるもの〻如く之れを要するに內地の相場にはさしたる變動はあらざるも重要食料品禁輸其他の關係上多少低落すべき氣配あるを見越されつ〻あるにも拘らず地廻りの相場は依然として變る處なく各貿易商は前途を慮かり姑く日和を觀つ〻あるもの〻如く尙ほ昨今地廻りの取引相場は裸澁し十七圓二三十錢を唱へ居れり

人事消息

▲工藤英一氏（平安南道長官）二日午前退城
▲吉橋庄三氏（平壤東拓出張所長）二日午前退城
▲伊藤公一行　三日夜入城の豫定

八面鋒

◆講和會議列席の日本委員を非難する者の爲に、吾人は昨紙其の否を唱へたり。日本委員が緘默を守りたるは、日本がウィルソン大統領の十四條を承認せる休戰條約に調印し居らざるが故に一般的討議には傍觀の態度を取れり。而して其一度日本の利害に關する問題に到達するや、猛然として起てるが如し。要するに大言壯語よりも、實質を收むべきが、使の主眼なり、緘默を以て、無言の雄辯に代へんとするは、其の上策たるもの也。

◆日本委員が緘默を破りて、カロリン、マーシャル兩群島の占有を主張したるは實に痛快也。之當然たる事なりと雖も、此際其强主張は必要也、正々堂々たる主張が大いに必要也。此の罪名を國際聯盟等に借りて、其の實質を他に奪はんとするが如き者あらば、日本は斷乎として之れを退けざるべからず、之れ豈特使のみならんや、國民何れも其の決心なからざるべからざる也。

◆日本が國際聯盟を承認するや否やは、之れから也、何となれば日本はウィルソン君の十四箇條を承認せる休戰條約に調印し居らざるが故に、國際聯盟に關しては、日本の承認如何は未だ可否の外にあり。日本の承認如何は各國が日本の主義を承認し、東洋に於ける日本の位置を決定承認するに至らざれば、未だ如何とも云ふを得ず、其は日本が承認如何に關する根本問題なれば也。

◆日本の主義主張は、亞細亞及び南洋の未開地に日本人並に其の貿易の自由を保障せしめ、東洋に於ける優越權を承認せよと云ふにあり。總ての點に於いて日本は此の主張を敢てせんとする丈の理由と而して實力を有す。米國は既に我大使と國務卿との協約に依て、日本の主張を承認せり、今更ウィルソン君の反對は非ざるべし。

◆戰後の東洋が頗る多忙を極めんとする時、日本の此の主張は當然也。然れども各國が直ちに之れを承認するや否やは大問題也。其の成否如何は、特使の手腕に存す、否、特使のみならず、日本國民の活動に存すべし。

皮より強い
柳製專賣トランク
鞄製造販賣
御注文により如何樣にも調製可仕候
魔法瓶及中瓶取替
京城本町一丁目
高木旅行用具店
電話二五四番

朝鮮學術研究會編　發行所 京城本町二丁目 ウツボヤ書店
朝鮮 中學校 高等普通學校 商業學校 高等女學校
入學試驗問題集 全
大正七年度 四六版二百頁 定價金六十錢 送料四錢
入學の榮を得たき學生諸氏は至急本書を座右に備へられよ
發賣元 京城太平通 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部
取次販賣所 ▲大阪屋 ▲岩松堂

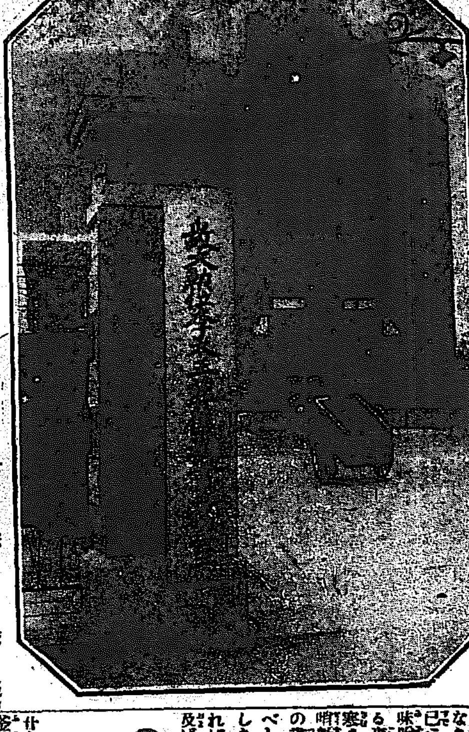
代用制實施と期米
米高は國民怨嗟の聲と化し輿論の動搖は今や政府者を督して徹底的調節の策を講ぜしむるに至る—外米の解禁は食糧の缺陷を補充し二月新甫より實施の外米代用制と相俟て硬派に酬ゆる一大鐵槌たらん—於此第十四回を組織し弘く同好の士を募る。致富の要訣は速斷實行に在り、今を過して將た孰れの日か此好買場を需めん。奮て參加あれ
申込期間二月十五日迄　加入金拾圓
第十四回 二期米賣買同盟會
日本信託證券部
大阪市北區堂島濱通二丁目
電話北長二二四番 振替大阪一九〇四〇五六九
▲會則說明書贈呈▼

昨夜出火ニ付テハ不一方御騷ガセ申上恐縮ノ至ニ存候迅速御馳付被下候消防隊始メ各位ノ御盡力ニ依リ幸ニ倉庫並工場ノミノ罹災ニテ鎮火致候段深ク感謝仕候混雜中貴名伺洩モ可有之不取敢以紙上御禮申上候
京城府龍山元町二丁目
龍山精米所
執行 猪太郎

優等清酒

釀造元 富安本店
京城永樂町二丁目
發賣元 富安支店
併賣御斷り

出張所設置披露仕候
弊所今般各位の御引立に依り京城に出張所設置仕候間何卒此上とも御愛顧の程奉願候
西洋家具 和式 黑板 鐵棒 飛越箱 臨採機械各種
室內裝飾品 椅子卓子各種 手行木棒 助木 公立普通小學校用机 中等學校用机 油式迴旋塔 遊動圓木
京城永樂町二丁目（本町下ル左側）
松村工作所京城出張所
學校机黑板製造元
京城府漢江通十三番地
松村工作所本店
龍山公立小學校前
松村家具製造工場



◇故李太王殿下國葬儀事務室（中樞院內）

◎仁慈の性、放膽の御資
偲びまつる太王殿下の御逸話
博覽强記殊に古來の歴史に通曉し給へりき
前李王職次官 小宮三保松氏談(二)

正直にして温厚なる殿下は又一面には頗る放膽にましたのであつて去る明治四十年に故伊藤統監は殿下一年の御費用即ち俗に謂ふ御手元金六萬圓と制定したのであるが翌日は既に一文をも餘す所なく侍臣に與へられたのである人を使用するには必ず報酬を要す報酬を與へねば人は決して己の爲めに活躍しないといふ御觀念は

◆朝鮮古來 の風習に依つて拙かれてゐたには相違ないが然し御手許に一文を餘す無き迄に翌日迄に全部を分與せらるゝに至つては殿下の淡泊なる御性に因るこいつても決して過言ではあるまいと思ふ又殿下の御特色とも申し上ぐべきは頭腦甚だ明晰にして御記憶力強く非常に博學にまします事であつて朝鮮古來の歴史に就て如何なる難題を以て御尋ね申し上げても一々詳細に御説明遊ばす事には一同の等しく驚歎する所であつた而も

◆古典に精 しく何時代に於ける大臣は如何なる履歴を有し如何なる人物であるといふ事をさへも詳しく御記憶あらせられたのである又仁愛の情に深く在したので特に顯著なるものがあつた古來名士の子孫にして現下悲境にある者等の事を耳にせらるゝや御迄是れを助け出來得る限り御盡力あらせられたのである即ち古蕃を重んぜられて人々を憐れませ給ふ仁慈の御心に富ませられてゐた予が韓國の官吏として彼の地に在つた時代罷免した宮内官吏は實に

◆八千餘人 に達したのである其内にも用を足すに要なき女官等も尠からず居たこれらに對する殿下の御言葉たるや實に感泣すべきものがあつた即ち年若き婦人は今より嫁ぎて一生を安穩に過ごす事も出來るであらうが盛りを過ぎた老女官は嫁ぐ便りもあるまいさすれば見すく是れを途方に迷はさなければならぬ是を知りつゝ罷免するは甚だ慘忍なる感じがすると宣歎く是等の處置に就いて頼む御られたのである是等の

◆老女官を 逐ふ事は實に行政整理上の大障害ではあるが殿下の此の御言葉には心服せずにはゐられず遂に他の者は年期によつて一定の金員を與へて罷免したけれ共老女官のみは安洞別邸に於て一生養ふ事とするの已む無きに至つた次第である是れといふのも畢竟殿下の仁愛の情に深くましまする結果であつて聞くさへいとも有難き極みではないか

食等を强奪しつゝある由にて其筋にては警戒中なりと（安東）

◎汕頭大火
汕頭に大火災起り三千餘戸燒失せり（北京電報）

◎小兒の健康診斷を……
＝米國の巡廻施療車＝
り博士の廻診

米國では五歳以下の小兒の死亡が年々三十萬の多數に上るので同國政府は既に小兒健康の爲に努力して來たが最近各州に命じて五歳以下の小兒の健康狀態を調査せしむることゝした即ちそれによつて尤も正確なる統計を作成せんとするのであるが之に就いて前米國赤十字社の

▲小兒監督 で小兒保健に關し造詣の深いクリーヴランド市の兒童衞生局のリチャード・ボルー博士は巡廻施療車なるものを考案して使用してゐる、巡廻すべき場所と時刻とを豫め公示して置いて巡廻してゆくのであるが巡廻施療車が來たといふと小兒等は群がり來つて體格檢査を受けるのである、巡廻施療車は自動車でその內には

▲體格檢査 や治療等に必要な一切の機械と藥劑とが用意され醫師と看護婦とが乘つて居るので一々體格檢査を施し若しその中に缺陷の認められるものがあれば直ちに施療をするのである亦兒童衞生の事項等に關しては母親等に注意と教訓とを與へる、同博士は結核は小兒時代の抵抗力の破壞に基因すると主張してゐる又米國政府は年々死亡する小兒の中約十萬は救ひ得る者と信じてゐる由である

◎伊藤公は二日釜山へ
高麗丸缺航
一日夜釜山出港の高麗丸は風浪の爲め引還し棧橋に繋留海上靜穩を俟ち二日午前六時解纜同船下關着の上直ちに伊藤公一行を搭載し三日朝釜山入港の豫定なり（釜山電報）

◎戰禍の記念
イーブルの廢坷を保存せん
戰爭の慘禍を記念する爲
イーブル白耳義政府は戰爭の慘禍を記念する爲イーブル街の廢坷を保存するに決し同街は別に新地を劃して建設せらる可し（倫敦電報）

◎騎馬の馬賊 橫行す
興京縣長蛇嶺方面には過日來馬賊の頭目紅義なるもの、率ゐる騎馬の馬賊七八十名隊伍を組で現はれ附近村落を横行して土民の牛馬穀[illegible]

◎零下五十三
＝出征前線の酷寒
某所へ達したる黑龍州ウシュムン驛よりの書信（一月一日出）によれば當時ウシュムン附近の最低氣温は零下四十度の沍寒にして第一線部隊の駐屯する地方に至つては零に謝氏零下五十三四度といふ酷寒なりと云ふ零下四十度の寒さにて已に鄙も凍われば牛乳も氷となり味噌も石の如くなるに之れを越ゆる事十三四度と云ふに至つては其寒さ到底想像には及ばず屋外の步哨勤務の如きは分に止まるも其困苦辛勞筆舌の盡す所に非ざるは推知するを得べし但し室內に在れば暖室設置宜しき爲め温暖春の如くに候とあれば駐屯狀態は決して心配するに及ばざる譯なり

◎全南の米穀戰
回航さる、[illegible]
木浦港は移出貨物數量の[illegible]

◎夫佐丸船長
告發さる
巖流島で沈沒して
廿九日午前八時下關港を出帆して釜山に向ふ途中巖流島東南の海上を航行中舵機の操縱を誤り急潮に押流され巖流島東南約四十餘浬の海上に錨を卸して假泊中なりし三井物產會社所有汽船壽滿丸二千百七十七噸の船首に衝突

△沈沒 せる名古屋市村瀨商會所有汽船夫佐丸船長愛知縣知多郡野間町夏目七郎(三七)は廿九日下關水上署に喚問取調べを受けし上刑法第百二十九條に據り交通妨害罪として告發されたるが當局裁判所檢事局よりは田口檢事、竹下書記を隨へ二十九日午前同村水上署長と共に

△衝突 現場を臨檢したるに相手船たる壽滿丸船長其他を取調べたる後水上署に於て夫佐丸船長に對し取調べをなしたるが三十日も引續き同署樓上に於て

△取調 べをなしつゝあり沈沒せる夫佐丸は晝夜共に信號を揭げて附近航海の船舶に對し警戒をなしつゝあるが目下潛水夫を入水せしめて船體破損の箇所を調査しつゝあるを以て其上直ちに引揚げに着手すべしと（下關）

◎九州疑獄……
最後の判決
成田の八箇月が無罪になる
一年半に亘る九州三大瀆職事件の最後の判決として世人の注目せる元製鐵所技師牧野立以下十九名に對する瀆職事件は三十日午前十時福岡地方裁判所刑事法廷に於いて後藤檢事干與栗本裁判長より左の如く言ひ渡しありたり

▲收賄者
懲役一年六ケ月（未決拘留日數六十日算入）追徵金千百七十四圓八十三錢七厘 牧野立
同八ケ月（同九十日）三年間執行猶豫追徵金六百九十六錢三厘 楠本才藏
同二ケ月三年間執行猶豫 日下虎次郎
同四ケ月三年間執行猶豫追徵金八十五圓 渡邊文彥
無罪 成田久
▲贈賄者
懲役五箇月 齋藤錦太郎
同五箇月（未決拘留日數六十日算入）
同三箇月（同六十日算入） 瀨良藤藏
同三箇月（同四十日算入） 竹內雄三
同三箇月三年間執行猶豫 吉永芳太郎
罰金三百圓 三池直
同 橋本安市
同二百五十圓 杉本源吉
同 柳本國作
同 坂田龍三郎
同 西野法久
同二百圓 松元宗太郎
同 柴柳朝二
同二百圓 佐々木勝市
同 天本龍正
無罪 小田吾一

右の內被告の求刑と甚だしき相違ありしは牧野に對する判決にて八箇月減じ更に執行猶豫の恩典に浴せしは特に目を惹き求刑が無罪となりしは楠本才藏、三池直、橋本安市の三人にして而も橋本と三池には執行猶豫の恩典あり楠本のみは遂に此事なかりき

◎片足は四里先の機關庫で
戀の女夫の悲情を恨んで鐵道自殺!!!
福岡縣京都郡今元村生れ指月つる（三四）は昨年秋頃同郡新田村按摩業今村市太郎へ嫁入りせるも近頃耳が遠くなれるより市太郎は離縁せんとて本月十九日離縁せるがつるは孤獨者にて他に頼る處もなければ越ねて廿三日懇々市太郎を訪ひしも頑として應ぜぬより遂に悲觀し同夜小倉市外曾根村の鐵道線路にて汽車に轢かれ自殺を遂げたり小倉署より小野驛前出張檢疫を濟せるがつるの左足は四里を隔てし門司の鐵道機關庫にて發見されたりと（門司）

◎赤痢千名
＝總監部衞生課調查＝
◇朝鮮の傳染病◇
總務總監部衞生課調査に依れば客年十二月中に於る全道の傳染病患者發生並に死亡狀況は赤痢內地人七名鮮人一名腸チフス內地人四十二名鮮人九名內死亡者內地人十三名鮮人三名パラチフスは內地人十三名鮮人一名死亡者內地人三名鮮人一名

▲痘瘡 內地人二名鮮人廿八名猩紅熱內地人十一名ヂフテリア內地人十七名鮮人四名死亡者內地人四名鮮人二名で一月末迄の累計を示して見ると赤痢內地人八百十八名鮮人三百名內死亡者內地人百四十九名鮮人百十六名腸チフス內地人八百六十二名鮮人二千八百八十二名內死亡者內地人百八十七名鮮人五百十四名パラチフス內地人六百二十七名鮮人五百十六名死亡者內地人三十四名鮮人二百八十一名痘瘡[illegible]

▲發疹 チブス內地人三十七名ヂフテリア內地人二百十五名鮮人二十七名死亡者內地人九十九名鮮人五名[illegible]

◎龍山精米所燒く
一日夜屋根裏から發火
原因は漏電との噂
損害額は差引二萬圓か
一日午後九時廿分龍山元町二丁目十六番地米穀商執行猪太郎氏方精米工場屋根裏より發火し忽ち同家の倉庫に延燒し[illegible]發火したりとすれば漏電の結果とも認めらるゝ點多しと噂せられつゝあり

▲火勢猛烈 を極めたるが新舊龍山の消防組京城消防隊は急遽馳けつけ龍山憲兵分隊よりは矢野分隊長以下署員總出にて消防警備に努めたる結果前記の工場及び倉庫の二棟を燒失したるのみにて同九時五十分に至りて鎭火するを得たり

▲發火原因 に就きては目下其筋に於て取調中なれば未だ判明せざれども漏電に起因せる疑ひあり即ち同家工場には動力として平常執行式乾燥器を用ひ石炭代用に籾殼を焚きて電力を使用せず常に火氣に注意し殊に同家には三十人の鮮人人夫を使用し居るが卅一日は舊暦大晦日に相當するを以て人夫全部を休業させ工場を

▲閉鎖し居 たるを以て何等火氣を用ひし事なく全く原因は火氣の使用に非らざる事明瞭なるを以て同工場には[illegible]

▲損害額は 消失建物器械、米、籾等を合して約三萬七千百八十圓の見積りなるが內三三の火災保險會社に對する總額二萬五千圓の保險契約金あれば彼是差引約二萬圓位の損失ならんと云ふ

▼申譯なし
成可く速く恢復し度い
右につき經營者執行猪太郎氏は沈痛なる面持にて語る「突然此災禍から世間を騷がせ且つ非常なる御迷惑をかけまして

▲何とも申譯 がありません私としては唯今是について兎や角申し上げる事は差し控へ度いのでありますが折角の御訊ねですから有りの儘を率直に申し上げますやう發火の原因は目下御取調べ中[illegible]

◇家根裏から燃えた龍山精米所（二日朝撮影）

◎釜山紳士賭博判決
懲役四箇月以下
釜山紳士賭博團十八名の判決は二月一日釜山地方法院に於て鹽澤判事、崎書記、柳原檢事立會、被告辯護人佐々木、泥川、植野、安武四氏及び各被告出廷の上判決言渡あり一同服罪したるが檢事の求刑は

外國に渡航の目的にて來邸し支那の親族方に赴きゐたる處を一昨卅一日夜大邱支那派出所の手に逮捕されたるが當時現金千五百五十七圓を所持しゐたりと

◎舊正月と郵便
光化門局大繁忙
舊正月として光化門郵便局では陰暦正月の賀状主として鮮人側郵便物取扱の[illegible]

◎二千圓拐帶
十九歳の鮮人
慶尚南道居住の朴萬[illegible]（十九）は去月二十一日義城郡安溪面[illegible]安洞の穀物商[illegible]金基榮より穀物買出し費として渡されたる現金二千八百圓を拐帶し

◎鐵は下る？
安見越は當が外れた樣だが
▼鐵の輸入 がない上に年末投資も一段落を告げた今日では[illegible]鐵[illegible]ジャン〳〵人氣を持ち直して總じて一割方の騰貴を示した而して是れは一時の現象で何れ講和會議が終結を告げた曉は暗腹の緩和と[illegible]思つた程の[illegible]騰貴を重ねた金物類は講和の聲にドント下落して鐵半板一叺は約五割其他の金物類も約二三割方下落を示した然し講和と共に外國からドンく鐵が輸入されて鐵類が下落しなければならぬと云ふ前途見越はガラリと外れてついて安い鐵が輸入されようと云ふので一般商人は前途の安見越をして居るが既成品に至つては騰つたなりで

▼一向下落 しない是れは原料や工賃の高い時造られたと云ふ關係上一寸下落しないとの事であるが何と云つても大勢はそんな事を赦さないので昨今稍弱氣となりて來て居ると

◎二日許り
は火力を使用して居りませんから如何に考へても機關部から發火したものではない事は明かです夫かと云つて無論放火の疑ひはなし又其原因みも受ける覺えもありませんが屋根裏から先に燃た事を思ひますと何うしても已れは

◆他に原因 があるのではあるまいかと思ひます何れにせよ此度の災は私に取つては非常なる打擊です殊に拮据經營漸く基礎が固まらうとして居る矢先ですから一層痛烈に感じました然し

◆是も運命 と是非もない事です私は斷う諦めると同時に將來益々勇氣を鼓舞して事業の恢復を計る覺悟です夫で工場の方も成可く速く再建したい方針で居りますが汽鑵機械の如きは修繕に時日を要するので如何に急いでも事業開始までには一箇月以上懸りませう」

ですが朝鮮の舊正月で工場の方は三十一日から休んで居りますし從つて此

◎軍事の判決
に對する軍事の判決左の如し（山）

求刑	判決	被告
懲役六月	懲役四月	久住幸
同 五月	同 二月	酒井與一郎
同 四月	罰金二百圓	檜谷柳吉
同 四月	同 二百圓	野村彪助
同	同 二百圓	和田・九蔵
同 三月	同 二百圓	影山源次郎
同	同	布谷喜七
同	同	木下元次郎
同	同 六十圓	大黑さく
罰金百圓	同 百圓	紀田市太郎
同	同 百圓	高山右太郎
同	同 三十圓	中村勘三
同 八十圓	同 六十圓	山本寅吉
同	同 百圓	淺山重蔵
同	同	小宮段三
同 八十圓	同	大町市郎
同 五十圓	同 六十圓	中川正吉
同	同 三十圓	阿比留清助

留、小豆が激増して一日取扱が八百個に上り又貯金取扱數も増加したので局員は恰も天手古舞を演じたるが近來新しき傾向として形式換ごする事にて郵便局に於ても手數が省ける事となり喜ぶべき現象であると

◎東海岸大雪
△五十年來也
北鮮東海岸一帶は一月三十一日夜より降雪頻々二月一日午後七時まで積雪浦項にて二尺餘、九龍浦、甘浦方面又同じく盈德方面にては三尺餘の積雪にて交通全く杜絶し郵便物も辛うじて通じ居れり而して慶州にては積雪八寸、永川大邱方面は全く降雪なし市民よりの報にては五十年來の大雪にて市內の交通さへ杜絶せりと（大邱）

◎壹岐丸延發
二日午前六時釜山出港の豫定なりし壹岐丸は午前九時延發せり（釜山特電）

◎節分會
旭町三丁目なる[illegible]寺にては[illegible]

◎高野山の節分會
[illegible]年の通り二月四日午後一時より厄除星祭の護摩供[illegible]日參拜者一般に厄除御守を[illegible]

◎長沙洞妙心寺
にては二日午前十時より[illegible]

◎橘氏の結婚披露
[illegible]朝日新聞特派員香橘氏は今[illegible]城新聞[illegible]氏令妹松子孃と婚約成立したるを以て來る四日午後二時より京城神社に於て結婚式を行ひ同日午後六時より朝鮮ホテルに於て親戚知友等多數を招待し結婚披露宴を催す可しと

◎安住氏夫人
京城水標町辯護士安住時太郎氏夫人ひさ子（三九）は豫て病氣の處二月二日午前一時終に永眠せりと

（灯ともし頃）
零下幾度とか云つてふるへてゐる頃、鮮では想像もつかぬ暖かさ、臺灣では去月の中旬から京勢角支驛帯地パンクィ擴南溪あたりの山々には櫻花が微笑してゐたのだ相なが▲其後日を逐うて蕃地には春色迫り雪山坑や卜閃山、マビルハの北勢蕃一帶の山々は勿論のこと南勢蕃一帶の山にかけ美しい緋桃の如な櫻花は朝に夕べに色を競うて見渡す限り花ならぬ山とては無く▲其艷やかさには心無き生蕃も內地人が賴りこは櫻花を賞して粹な姿を朗なく深山から市營角に下山して來る一で▲今四五日の間には滿山櫻の花に埋もるゝは羨ましくもある—

演藝案內

壽館 本町二丁目 電話一〇五〇
二月一日より開演 書生浪花節 露崎彌一行 入場料十八錢均一

有樂館 早川演藝部直營 活動寫眞常設館
[illegible] ユニアサル會社特約 二月一日二日三日特別興行三日間公開 ◎世界名畫 ◎萬里海底六萬哩 ◎クリスマスの前夜 ◎海底二萬笑 [illegible]

浪花館 京城明治町 電話二六〇
大阪新派浪曲界の花 廣澤虎吉、廣澤菊雄一行
太夫 京山若丸 / 太夫 京山小圓 / 太夫 廣澤辰丸 / 太夫 京山一行 / 女太夫 廣澤菊女 / 女太夫 廣澤[illegible] / 座長 二代目 廣澤虎丸

大正館 黃金町 電話八七三
[illegible] 司令官 [illegible] ヤプリン酩酊 竹中半兵衛 [illegible]

黃金館 電話二三六六
假名手本忠臣藏 [illegible]

壽座 京城本町 電話五七八
大阪歌舞伎 中村玉六嵐信藏一座 [illegible]

文樂座 本町五丁目 電話一二三八
[illegible]

商業登記
株式會社京城鍍金所 監査役中村玉太郎大正八年一月[illegible]日辭任[illegible] 京城府[illegible] 開城支廳

謹近火御見舞
龍山元町二丁目電話五六一番 丸二組商會 阿部寅之助

謹近火御見舞
京城府龍山元町二丁目三 乾山英文 石黑清治

謹近火御見舞
龍山元町二丁目電話四三一番 貿易商 楠田長藏
龍山元町二丁目 古物商 大江正一

謹近火御見舞
京城府龍山元町二丁目 菊池わたや 電話八〇四番
京城府龍山元町二丁目 製藥卸商掛物 谷野商店 電話二五九番
京城府龍山元町二丁目 農具商 遠藤織平 電話六三〇番
京城府龍山元町二丁目 古物商 橫室林次郎

質 新規開業
倉庫完全 京城若草町三十八番地（金井眼科病院下池上病院前） アソウ 麻生質店

寫眞助手一名募集す 年齡二十歲以上三十歲以下にして寫眞撮影に經驗ある者希望者は履歷書携帶來社あれ 京城日報寫眞部

御召工合良き靴 種々
定價表呈送郵券二錢
東京芝區櫻田伏見町角 內田靴鞄店 電話新橋三三一、振替東京八〇二七番
登錄商標

妻久子病氣ノ處療養不叶本日午前壹時死去致候條此段謹告仕候
追テ葬儀ハ本月三日午後四時旭町護國寺ニ於テ相營ミ可申候
大正八年二月二日 安住時太郎

鐵道拂下品販賣 冬羅紗洋服外套 毛皮胴着竝防寒具 軍隊拂下品一式 將校用品長靴乘馬ズボン大小外套 和洋古衣服類各種 龍山元町二丁目 多少ニ不拘御用命被下度候 金子奧市商店 電話長一〇番

（明治三十九年九月一日第三種郵便物認可）

平和克復の結果[illegible]の如く[illegible]外なりしが群山の如きは近來百三十[illegible]とする意向あるもの如く[illegible]齊の變調を示し之が影響は直ちに十圓迄に低落し各船競うて[illegible]朝鮮にも及ぼして鮮內各開港場に賣さんとするもの、如し然るに當商人の買腰強く（鐵道運賃は[illegible]にして此儘に放任せんか全南米の[illegible]二三十錢方高[illegible]取引さるゝ[illegible]

[illegible]外人一名

◎新羅研究の史談會

◆名刹■功臣■加耶國◆

アサナレ河考と

○武林唯七の祖は朝鮮人◎

慶州は羅朝千年の舊都として遺蹟遺物尠からず從つて最近之れが史的研究をなすべく此の地に杖を曳く者年を逐うて其の數を增すに至り以て慶州有志は之が遺蹟遺物に對する研究並に新羅朝に於ける歷史に就き考覈するの必要を認め大邱地方法院慶州支廳判事津末有郷の諸氏と警察署長大坂金太郎、書記尾野房太郎及び新羅史蹟に造詣深き諸鹿央雄の三氏を理事に推し會員廿餘名を以て慶州史談會を再興せしめ爾來會合を重ぬる事十數回に及びたるが昨年中に於ける會員の研究講演せし概況を摘記すれば左の如し

三郎寺址考　奥田悌

同氏の發見せし三郎寺の文字ある古瓦より推定して三郎寺址を現慶州郡蠶業組合事務所附近とし尚ほ同寺の新羅時代に於ける地位を說き併せて同寺址保存の必要を說けり

金庾信　津末有郷

新羅の大功臣たる金庾信に對する史的論評を試み角干金庾信が一意專心邦家のため獻身努力したるの態度を稱し其墳墓と推定せらるゝ松花山下の墓は種々異說あるも其勳功に想到せば之を否定する事能はずと斷ぜり

阿利那禮　諸鹿央雄

從來の鴨綠江說、漢江說、南川說、吾通河說等を說破して言語學上より阿利那禮は河名にあらず單に當時誓約の慣用語にて所謂『河水逆流するも』の意に用ひたる言語にて鮮語の下津語即ち『아리■』なりと斷ぜるに對し奥田悌氏は阿利那禮は河名にして慶州邑の北方を流るゝ北川を指せるものなりと即ち北川の古名閼川の閼は新羅語にては蛾利と發音せられ居たりしは三國史記中記載の地名にて明瞭なれば閼川は蛾利河にて阿利那禮なりと反駁したるを以て會員一般に研究資料として次會に廻付す

慶長役と赤穗義士　跡部樹治

慶長役蔚山戰に俘虜として淺野の侍連れ歸りたる明兵武林子の孫は赤穗義士武林唯七なることを說き唯七の實母の手翰其同氏家藏の古文書に依り史實を論ず

加耶國と新羅　前野文一

高靈郡にて調査せられたる大加耶國の古蹟を紹介し併せて加耶と新羅の關係を說けり

壬辰役と慶州　大坂金太郎

慶州の人孫曄氏の龍蛇日記により壬辰役當時の慶州戰亂狀況を說けり

鄭夢周　津末有郷

鄭夢周の朝鮮文化史上に於ける位置を說き併せて同人に對する朝鮮人從來の批判を論評して朝鮮民族性を覗はんとせり

朝鮮の女性研究　諸鹿央雄

朝鮮婦人に關し先づ人種學的方面及び性的方面より科學的研究を試み以て歷史的、社會的見地に立つて彼等が實際生活の觀察を述べ最後に情的方面に關する氏獨特の經驗を發表す

慶州と山城　大坂金太郎

朝鮮に於る城址の分類に入り夫より慶州に於る山城の過去並に現狀を語り更に各山城築城當時の形勢と日本の對新羅關係を論じ最後に後に於る此等山城利用の狀況を說けり

其他布施作氏『源賴朝の雅兵に就きて』尾野房太郎氏の『我國に入れる歐洲の文明』其他各會員の講演ありたるも之を省略す、尚內外知名の士の來慶を機として講演を乞ひつゝあり（慶州高田就水寄）

◎仰げば尊し…恩師に別る…日本女子大學生徒…成瀨日本女子大學校長は不治の疾患に罹り終に其職を辭したること既報の如く寫眞は成瀨校長が病軀を僅に椅子に支へて女生徒に告別の辭を述ぶる悲痛の光景なり（東京支局）

◎朝鮮統治狀況（三）

大正七年に於ける諸般施設

救濟

現時官營の救療機關は總督府醫院一、道慈惠醫院二十にして、孰て計畫中に屬せし間島地方在住朝鮮人の救療の目的とする慈惠醫院は大正七年四月より患者の救療を行へり。大正七年一月より九月迄の各醫院診療の患者數は百三萬四千餘人、其の延人員二百二十八萬三千餘人に達す。併合以來同年九月迄の總患者數は實に五百四十七萬六千餘人此の延人員二千三十八萬二千餘人の多きに達せり。巡回診療は大正七年度に於ては十六慈惠醫院をして之を施行せしめ莎阪地患者にして救療の惠澤に浴したる者大正七年一月より九月迄に總計六萬八千餘人此の治療延數三十四萬七千餘人に達す。大正元年巡回診療開始以來の總患者數は實に八十四萬餘人、治療延數四百二十萬三千餘人の多きに達せり。

孤兒の救養及び盲啞者の教育は朝鮮總督府濟生院の事業にして養育部及び盲啞部にて之を分掌し、孤兒救養の爲學校を設け又別に農場を附設す。大正六年十一月末日養育部現在の院兒は百四十二人、盲啞部の現在生徒數は盲生三十一人啞生三十一人、合計六十二人にして內給費生は三十五人なり。盲生の卒業生は既に三十七名に及び孰れもマッサージ技工として開業又は開業しつゝあり。啞生は卒業生未だ六名を出せるに過ぎず。彼等は皆其の家庭又は裁縫工場等に於て其の習得せる技能に依り應分の成績を擧げつゝあり。

恩賜賑恤資金は御大禮の際の御下賜金二千萬圓を以て設定し其の收入を以て無告の窮民を救助するものなるも本資金設定の趣旨地方に普及すると共に比年之に依る救助人員を增加し大正七年中に於ては延人員實に一萬一千二百七十七人を救助せり。

行旅病人及び行旅死亡人に關する事件の發生比較的多き市街地に於ては宗教團體、宗教家又は篤志家若くは府其の他の公共團體をして行旅病人救護所を設立せしめ之等の者をして之が救護取扱を爲さしむるの可なるを認め、明治四十三年八月の御下賜に係る臨時恩賜金中の一部及び其の預金利子等の合計額二十六萬三千六百餘圓を以て行旅病人救護資金を設定し、本資金より生ずる收入を以て右救護事業の經費に充當することゝせり。本資金設定後其の趣旨に依り既に救護所の設置を見たるは京城、仁川、大田、全州、大邱、平壤、鎭南浦、元山及び淸津の九箇所を算し京城、仁川、大田、平壤は何れも宗教團體に於て之が設營の任に當り、全州は宗教關係に非ざる篤志家團體に於て、淸津は篤志の一個に於て、大邱、鎭南浦、元山は府に於て之が設營に任じつゝあり。而して釜山、木浦、群山、新義州、光州其の他の主要市街に於ても宗教團體、篤志家又は府等に於て救護資金の趣旨に副ふべき相當救護所の設置方に付目下夫々計畫中なり。

內地米價の昂騰に伴ひ朝鮮に於ても昨年五月下旬以後米價急激に騰貴し八月に入りて以來殊に甚だしく中產者以下細民の生活頗る窮境に陷り日に益々生活の不安を感ずるに至れるを以て、官憲に於ては一面奸商等を戒告して買占賣惜みを禁じ買惜みを諭して市場廻米を潤澤ならしめ米價の調節を圖り、一面市街地に在りては官民有志に於て臨時救濟會を組織し穀類の廉賣等を爲し、又道に依ては必要に應じ臨時恩賜、內帑救濟費を支出して當面の救助に努めたり。

◎慶州の製紙

◆二千年前の遺業復活◆（三）　道技手梁田安吉氏談

◎用水の撰用　製紙に使用する河川の水は一見淸潔にして無埃なるが如く見ゆれども其實多量の塵埃を含有するものなり從來の製紙業者は斯かる河水を其儘使用したる爲め製品に汚點を生じ夾雜物を含む等品質を害すること多きを以て用水の濾用法を指導獎勵したる結果之れが實行者增加し品質改良上其成績頗る良好なり

◎叩解棒改良　從來製紙業者の使用したる叩解棒は原料叩解力弛緩にして且つ叩解平均ならざる爲め紙質に不同を生じ易きを以て本組合は內地角棒の使用を獎勵し今や漸次使用者を增し成績良好を唱ふるに至れり

◎漉槽と釜蓋　漉槽及び煮釜に蓋の設備なきが爲め石灰原料蒸煮又は抄造の際塵埃を混し紙質を劣惡ならしめ從來當業者の蒙りたる不利尠からざりしを以て之が改善の設備を獎勵し實行者漸次增加しつゝあり

◎工場と家屋　從來の露天作業は風雨雪寒暑の障害を受け休業日多く從つて生產額を減少めるの弊あり之に反し屋內作業は何等障害を受けず年中作業し得るを以て製紙經營上大なる利益を生ずること明かなり本組合は之が獎勵に努めつゝあるも當業者資力の關係上未だ急に實行し難きものあり然れども本道製紙傳習所修了者中自營をなすものは工場家屋を建設し一般製紙家に模範を示しつゝあるを以て漸次一般に及ぶべき見込なり

◎近親結婚の害否（三）

理學博士　五島清太郎氏談

◎第二の理由　近親結婚有害說の第二の理由は雜種は概ね强健だと云ふのである。此の理由は主として家畜飼養の經驗から來るので或る良い品種が衰退の徵候を現はした場合畜產家は其滅亡を防ぐ爲めに他の品種の家畜を連れて來て交尾を行はせ雜種を作ることに依つて衰滅を防ぐのが常である。其處で

◎雜種の反對たる近親結婚は種屬の衰亡を來すだらうと云ふのだが、是亦第一の場合と同樣全然信用することは出來ない。前述の場合畜產家の連れて來る他の品種は體質の强健なることを條件として選んだものなのだから、其間に生れる雜種が體質を改善することの多いのは無論のことであるが是を以て直ちに雜種其物が必ず體質强健だと云ふ證據にはならない。若し問題の

◎品種に配するに體質劣弱なる品種を以てしたならば、生れて來る雜種は却つて體質を改惡さるゝに相違ない。さうして近親結婚有害說を立證する爲めの實驗も多數發表せられて居るが又一方是を否定する經驗や實驗もある。過去五十年間歐洲大陸殊に獨逸に於ける畜產家の經驗に依ると此年代中畜產界に現はれた優良品種の

◎系圖を調べて見ると夫等の祖先は多く近親婚に依つて出來たものであることが明かになつた。即ち或る馬の優良種を祖先に遡つて見ると僅々三四の種馬に歸着する、而も其中一匹が此品種に最も多くの影響を與へて居る又巴威で目下盛んに飼育しつゝある豚の一品種は一匹の種豚から出た子孫の近親結婚に依つて繁殖したものであることが判つた。右の如き事實が

◎明かになつてからは獨逸の畜產界が著しく變化したさうである。近親結婚有害說の三理由には夫々反對し得べき事實も現はれて居る。更に角從來單に近親結婚有害說に都合の好い方面のみを現はすに努めた實驗も少くない、諸種の事實を最も公平に考へて此問題の中心を突く樣な實驗は誠に少い。然らば近親結婚は全く無害であるかと云へば必ずしも

無害だと斷言は出來ない『一體近親結婚は有害であるか無害であるか』と問ふは寧ろ問の仕方が既に穩當でないもつと

◎虛心平氣になつて『近親結婚は何んな結果を得るか』と問ふのが當然である。斯くの如く發問するならば直に囘答も出來る譯である。近親結婚の結果は植物界に於ける『純』系と同樣『純』品種の生成である。尤も茲に

◎注意すべきは『純』とは字義通りの『純』であつて、純良の意では無い良質は近親結婚に依つて其良が益々純になるが惡質も亦是に依つて益々純になる實際人間は何れの血統と雖も完全無缺のものと云つては無いかも知れぬ。故に近親結婚は成るべく重ねない方が善いと思はれる（終）

◎交通の不便

甚しき光州道路

全南第一の交通頻繁なる松汀里光州間の道路は目下二箇所の架橋修繕中にて假橋を用ひ居れるが泥土尺餘に及び牛馬車の通行不可能となり貨物を卸して空車を曳くさへ困難の狀況なれば甚だしき時は自動車も架橋の兩側に控へ乘替を要する次第なるが一方橋の竣工期も思ひ遣られ當分は運送業者泣かせの事なるべし尙ほ和順同福間光州長興間自動車は先般來運轉不可能となり休止中なるが道路修繕の上ならでは復舊せざるべく斯の如き道路なれば昔に返りて馬背によるの勝れるに如かずと非難の聲高し（光州）

◎天安の品評會

◆八九兩日米豆及び叺◆

忠南天安郡廳に於ては來る八九兩日に於て天安驛移出米豆及び叺の品評會を開催せんとて目下松本米豆檢査員主任となり準備中なるが出品物の狀況を聞くに近頃地方商人及び叺製造者は熱心に改良に重きを置き精撰を爲し居りて成績良好なりと同品評會は一等賞には千石通一臺二等賞には千石通一臺三等賞には一斗丸桝一個を授與する由（天安）

◎隱元豆も峠

お代りは大豆

一時隆盛を極めたる間島白隱元豆輸移出は近來奥地より出廻り品薄少龍井市場の在荷は昨今拂ひ盡し白熟的白豆の好景氣は終末を告げたるを以て今後の輸出は漸らく[illegible]け今後はそれに換るに大豆の輸出を見るに至らんかと云ふ（間島）

◎銀行の增資

配當一割二分…四平街

四平街銀行にては第二回決算報告と同時に株主總會を開き當年一割二分の配當をなせしが四平街目下の市況より見て同行の資金不足なるより今回の總會に於て更に四分の一を增拂込をなす事に決定したりと

◎露國義勇艦（淸津）

■月上旬より開始の露國義勇艦隊イコチナ號は引續きチナウ號を以て浦鹽淸津間を航行しつゝあるが今後は同船をして淸津浦鹽間を一週一回の定期航を爲す事となれり尙ほ航路を元山に延長すべき計畫は中止されたるが如し

◎刷子會社（撫順）

滿洲刷子株式會社近々創立せらるゝ筈にて同會社創立に付ては約二箇年間種々調査研究の上愈々滿蒙毛織會社と同じ形式を以て之れが創立に關し近日發起人會を開く由

■人口（全北の內地人）（七年十二月）

（部）	戶	人口	（部）	戶	人口
全州	[illegible]	[illegible]	井邑	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]	南原	[illegible]	[illegible]
金堤	[illegible]	[illegible]	錦山	[illegible]	[illegible]
沃溝	[illegible]	[illegible]	淳昌	[illegible]	[illegible]
高敞	[illegible]	[illegible]	泰仁	[illegible]	[illegible]
任實	[illegible]	[illegible]	長水	[illegible]	[illegible]
鎭安	[illegible]	[illegible]	高山	[illegible]	[illegible]
裡里	[illegible]	[illegible]			

◎米の代用として馬鈴薯作を奬む（談）

八田平南道技師談

平安南道は馬鈴薯栽培の適地なるに拘らず其作付反別は前記の如く甚だ少い今府郡別の作付反別收穫を示せば次の如くである

府郡	作付反別	收穫
平壤	五〇、〇	一〇四、〇〇〇
鎭南浦	〇、五	二、七四〇
大同	四四、〇	七〇、一三〇
順川	六二、〇	四一、五一〇
孟山	二三五、八	三一六、三六〇
陽德	二九一、六	四七八、一〇〇
成川	一六八、三	一五六、五二〇
江東	二六、〇	四〇、四一四
中和	一八、五	三七、〇九九
龍岡	五〇、〇	一一、六四〇
江西	九、七	一六、五八〇
平原	一五三、〇	一三三、七〇一
安州	八〇、五	一一四、二一一
价川	七三六、三	三四七、二〇〇
德川	四三六、八	四五五、四〇五
寧遠	一、二四二、八	一、四四二、四二
計	三、〇五三、五	三、七七八、五一四

即ち山間地方たる寧遠、德川、孟山、陽德の四郡の作付反別合計は二千一九一八町歩にして道內總作付反別の約六割に相當し就中寧遠郡は最も多く約四割を占めて居る然るに平坦部の龍江、江西、中和、江の諸郡に至つては少きは五町歩多きも二十六町歩に過ぎず實に僅々たるものである平壤地方に於ては一季の收穫期に於ても一貫三十錢に値し四五月頃に至れば一貫五十錢位に騰貴し、しかも容易に手に入れ難い程品不足である、依て本年よりは極力各郡共此の經濟的作物たる馬鈴薯作の增加を圖り以て食用食糧となし米及び雜穀の消費節約を圖り米價調節の一端に資したいと思ふ其の增殖計畫及び食用法の研究等につきては更に稿を改めて御紹介したいと思ふ然して今後は最後に馬鈴薯栽培の沿革を述べて讀者の參考に供し此稿を終へやうと思ふ

◎于氏と外交廳長

三省巡閲使署成立し于沖漢氏は其の外交廳長に任命さるべき由は既報の如くなるが最近聞く所によれば于沖漢氏は各種事業に關係して且つ計畫せるものあれば專念其職を執る事不可能なるのみならず他にも或る種の事情あれば存分の手腕を其の爲めに揮ふ能はざるべきを以て辭任の意あるものゝ如ければ或ひは依然として督軍顧問の職に居るべし而して該廳長には從來の奉天省公署總務課長にて丁鑑修氏の任命を見るに至るべきかと（奉天）

◎金刀比羅宮（麗水）

麗水の金刀比羅神社の建築は一月早々工事に着手の筈なるが拜殿、社務所を併せ此の工費五千餘圓にて九月十五日迄には竣工し十月十日落成式と共に■を執行すべしと

◎店員表彰（釜山）

釜山商業會議所主催にかゝる模範店員表彰は府廳に於て着々準備し一日後詮衡委員會を催して之れが表彰式擧行の日取を決定する筈なるが多分來る九日頃ならんかと

東西南北

◆◆鐵茂株式會社募株◆◆長春發蒂株式組織となり今回又十五萬圓に增資し新株公募の分千株は五圓以上のプレミヤムにて而も申込み手の多しさは大した景氣なり

◆◆川合芝居木戶三圓◆◆是も長春の噺、用金廻りの女役者の乘込み特等三圓、一等一圓五十錢といふ法外な木戶で而も初日以來毎日札止とは何處も大當りなり

◆◆滿洲の電話と相場◆◆も一つ序に長春の電話讓渡し相場は目下一千二三百圓を下らずといへるが明年度架設期迄は高くもなるも安くはなるまじとの見込

◆◆氣の毒な西伯利亞◆◆それに引換て氣の毒なるは西伯利亞の現狀にして窮澤過ぎたる小露西亞人の多數の困苦と窮乏とは言語に絶し乞食にも劣りたる生活に露の命を辛うじて◆◆窮せる果敢なき近狀を聞くに肉杯は殆ど口に入らず饂飩を麵麭と共に食し菩提樹の花を採つて茶の代用となし彼等が常に使用せる長靴さへ◆◆使用せる長靴さへ之を求むるに由なく僅に古羅紗を繼ぎ合はせて長靴の代用に充て洋服の釦は木にて造り婦女子の用る縫針もなく針金の片端を使用し◆◆パン粉の袋を肩掛の代りに用ゐ居る婦人あり石油の缺乏も亦甚しく夜燈火なしに暮らす者多く上靴の代りに菩提樹の皮の草鞋を穿く者多く其の昔◆◆豪奢を誇りて高襟の名を恣まにせし西伯利小露西亞人の榮華も今や苛架一炊の夢と化したるぞ哀れて事の極みなれと同地方より歸來せし人は語れり

りん病
消渇にて困難の弊家には如何なる慢性も不思議に効能ある家傳の靈藥が有ます人助けに分與致します三錢切手封入至急申込あれ
愛知縣東春日井郡鳥居松村　荒川酒造店

花柳病外科專門
◎梅毒◎痳病◎泌尿生殖器病◎睾丸病◎肛門病◎皮膚病◎婦人病◎神經衰弱ヒステリー
京城南大門通農工銀行裏　司生堂醫院　電話三〇六五番

最上清酢　植山本家
三矢酢造場　京城本町四丁目　電話三〇七五

自動製袋製繩機　製品買上　月賦

最上醬油
朝鮮仁川府
高杉醬油釀造場

男女生殖器病
發育不完全、包莖、陰萎、早漏、神經衰弱、淋病等は專賣特許眞空療法器で子宮病不姙症こしけ等は專賣特許婦人病治療器で目に見ねて復活すハガキで照會あれ圖入說明書無代封送す高尚部で懇切說明
東京神田カヂ町五　電話神田七二二　東京眞空療法研究所

正鋼打　日本一　大工道具
京城南大門通三丁目　小林萬鐵本店　電話八十四番　振替一七八〇　地方注文ハ引換郵送

八角鋼、黑鉛用金網、其他鋼物製作
ストーブ各種建築金物
地方御注文は迅速に御便宜相計り可申候
商報御入用の節は御一報被下候はば直に御送附可申上候
京城本町一丁目　直輸入商　佐野彦藏商店　電話一六二三番、振替京城二一〇番

宮崎式ペーチカの能と並に功果に付ては昨年新設の榮を得ました東洋拓殖會社　大同生命保險會社殿　鮮工業社殿　古城梅溪殿　淸水組殿等の方々から少なからざる御賞讃を得て居ります本年新に御普請をなさる御方々や建築設計等に御從事の方々が御設計の中に必ずペーチカを御忘れのない樣に切に御願致します
耐火煉瓦、無煙煉炭特約販賣　ペーチカ築設
京城府漢江通八番地　宮崎組　電話龍山五四〇　振替京城五四〇
…（說明書進呈）…

內科　小兒科　入院隨意
京城旭町一丁目　小林醫院（電話九六二番）
院長　醫學士　小林千壽
副院長　醫學士　戶川武
永登浦分院長　醫師　久保廣次

冬の旅行は　魔法瓶　旅行鞄
旅行具專業　岩田鞄店　京城本町二丁目（電話九五四番）

周易家相　京城明治町一丁目　岡村介石

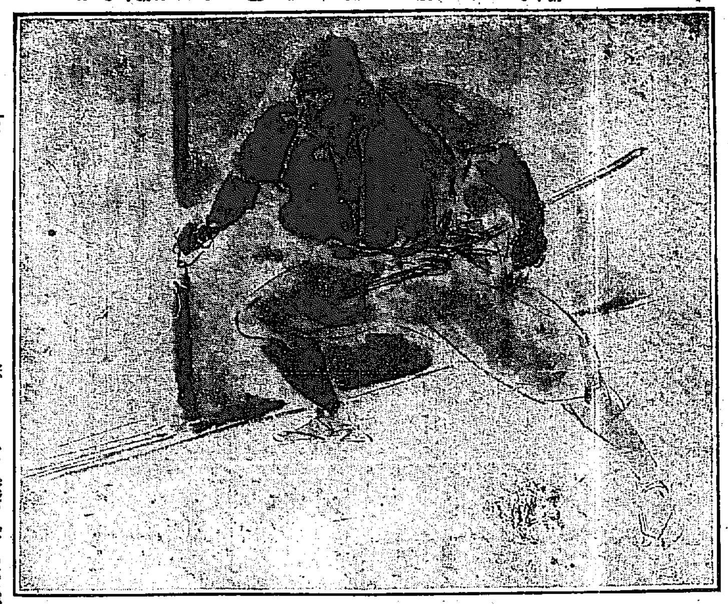
優等清酒　一鶴
發賣元　永樂町二丁目　本莊酒店　電話六五四番　振替京城六二〇番

內科　眼科　小兒科
京城黃金町二丁目（赤門通電車停留所前）　本田醫院
院長　醫學士　本田建義
附屬　京城肛門病痔疾療院
肛門病諸痔疾特種注射根治療法解說書入用の方郵券十錢要
電話一四四二　振替京城二三八番

毛谷村六助 廿六番角力

百三十三席 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

仙石權兵衛秀久は合點叶ずと思つて四邊を見廻し、心をしめて居りまする内に、五右衛門の睡りの術にかゝつて居ります故叶ひません、そろ〳〵前に俯伏しになつて睡てしまふ、他の四人の者もバタ〳〵仆れてしまひ、前後不覺に睡つてしまひました。次の間に於て石川五右衛門は是を見て莞爾笑ひ『五寤すましたり』と五人の居ります前へ來ましたが、茲に千鳥の香爐といふ物があつて、側を人が通ると啼くといふ、是は金の針鐵で結び羽と羽と合してある拵へ物でありまする故啼く氣遣ひは無い、人が歩くと其の響きでチン〳〵〳〵と鳴るのでございませう、啼くと鳴るとは違ふ、前野丹波守より聞いたには、心して通りさへすれば決して鳴らぬと云はれた故、五右衛門は香爐の方を見て氣を配りながら通りました故香爐は啼きません、五人の前を潜と通り御殿所の襖へ手を掛けてスラ〳〵と開き、中を見ると屏風が立廻してある、其の内に行燈があるものと見ねて天井を見ると圓く燈火が映して居ります、云ふまでもなく此内に秀吉公はお寢みになつて居るので、五右衛門は小刀の柄に手を掛けて左の手を伸して屏風を除けやうとすると、ここへ如何に暗の上より何か知らんがサツと冠さつたものがある是れは八房の網と申して人が入つて來れば上から落ることになつて居る、前野丹波守は千鳥の香爐のあることは知つて居るが此の八房のあることを存じません夫故に五右衛門には話さない、然して見れば五右衛門の知るべき譯はございません、是へ網と思へば驚くのではないが、入る途端に上から落ちて來て冠さつた故に驚いたものと見に、思はず五右衛門もヂ〳〵と後へ退る拍子に權兵衛秀久の足へ躓きました、如何に寢て居ても足を蹴られたら起るだらう况して宵の口より氣を附けて居りましたる權兵衛、ハッと思つて頭を擡げて向ふを見ると、襖際に大きな男が立つて居た、汝曲者と權兵衛は俄如立上りさま後より組付いて窶縮にいたしウンと締付けた、五右衛門も力はありますが如何な權兵衛を振挘ふことは出來ない、權兵衛は一生懸命押へて『ヤア〳〵方々、曲者こそ御殿所へ忍び入つたり出會候へ』と呼ばはる、此の聲を聞いて四人等しく目を覺した、中にも藤田隼人が飛込んで來て前より組付く、流石五右衛門も權兵衛一人でさへ弱つて居る處へ、底抜け力の藤田隼人が加勢をしては敵はない、續いて渡邊内藏之助青木民部少輔、中島式部少輔等が飛び來つて組付き手に持つたる刀を取上げ、上を下へと捻合ひましたが、殘念ながら五右衛門は五人の爲に取押へられてしまつた、處へ秀吉公は白綾の御召物で長押にかゝつた薙刀の鞘を拂つて小脇に抱込みお立出になる、近侍の人々も皆々參つて秀吉公を守護いたします、夜中と云ふに城内は鼎の沸くが如き騷ぎでございます、泊り番の人々は皆秀吉公の御前に來つて、御鎧體に怪我なきを祝し恐悦を申上げる、早くも此の事が聞えたと見ねて、第一番に登城をいたしたのは、葵御紋の高張を押し立て德川家康公、梅鉢の高張は前田利家、三光一文字は毛利輝元、竹に雀は上杉景勝、七九の桐は浮田秀家、此の五大老を始め石田小西長束、增田、大谷片桐を始めとして諸大名續々登城をいたします、何れも秀吉公の御機嫌を伺ひ、仙石權兵衛が召捕つたる曲者は長谷川竹丸に引渡しました故、竹丸繩を取つて直ちに入牢させました、翌日に相成りまする此曲者を取調べる係を石田治部少輔三成に申付けました、乃で三成が彼の曲者を牢内より引出して秀吉公の御前に於て取調べまする。



◎全南米商活動

巴和克復の結果海運界の昨今は異常の變調を示し之が影響は直ちに朝鮮にも及ぼして鮮内各開港場に回航さる社外船は非常に多く從つて運賃を低下し貨物の爭奪漸く烈甚ならんとする傾向を示したり就中釜山、木浦、仁川の如きは從來内鮮間米穀運賃百石に付二百圓内外なりしが群山の如きは近時百三十圓迄に低落し各船競ふて積込みに腐心するものゝ如し然るに木浦港は移出貨物數量の關係上今に二百圓を維持し群山とは石に付七十錢の開きを生ずるに至りたる爲め全南奥筋當業者は群山を經て移出するを有利と認め同地に廻送せんとする意向あるものゝ如く尙ほ籾に於ては松丁里以北のものは群山商人の買腰强く(鐵道運賃は群山と木浦とは群山の方石十二三錢高きのみ)現に長城に於て最近約一萬四千石は全南商人の運收する所となれり之が爲め同方面は全南商人と全北商人との競爭場となり最近の籾市場は木浦より却つて二三十錢方高値に取引さる狀態にして此の儘に放任せんか全南米の大部分は海運賃の關係上群山に吸收されん勢ひあり目下木浦港の當業者は商業會議所と連絡し運賃の引下げに關し交渉中にありと

二月三日

(舊正月三日) 日曜日(ひのへいぬ) ▲五黄 ▲先負

▼五黄▲周圍に氣を配るべき日
▼六白▲幸福に邂逅ふ日にて何事も思ひ立ちし事は進んで行うて吉
▼七赤▲意外の喜びごとあるやも知れざる日にて萬事進むに利あり
▼八白▲何んとなく親しみのある日懇談的の話を纏むるによき日也
▼九紫▲默つて勤むるに利あり
▼一白▲得てカ負けのする日なり
▼二黒▲親和の日相談事に可なり
▼三碧▲涙の引倒しに遇ふ日也
▼四緑▲不得要領に終るべき日也

パール煉香油　パールポマード　パール椿香油

毛髪の營養に富み日本に冠たる……世界的パール煉香油として内外の需要頗旺盛なり

化粧化學を應用し絕對的黑色養毛に適し寳に遺感なき……現代理想の─椿香油なり

代理店 大阪 平尾レート　本舖 東京 平尾パール

名譽金牌 最上 醤油

醸造元 日本醤油株式會社 仁川港

京城西小門町一二番地
田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
醫師 上野和夫
電話八八五番
〔入院隨意〕普通病室隔離病室の設備あり

眼科專門 入院隨意
京城明治町東拓横(電話二〇四四番)
江頭眼科醫院
日曜祭日午後二時迄　江頭富雄

完全なる□□らぬ染

ナイス

自然の黑髪に染る
五大特長
▲タッタ二十分で染る
▲自然の色艶に美く染る
▲襟、枕に汚染の憂なく
▲洗て剝ず、毛癖を矯し
▲用法至極手輕便利也
價 ▲大瓶七十錢 ▲小瓶四十錢 ▲男子用三十錢
全國各化粧品小間物店及藥店に取次す
發賣元 大阪 丹平商會

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)
電話 一八番 二六〇番
酒井婦人病院
院長 酒井 郎

腦及神經の疾患に能く鎮靜の効を擧ぐる
みつわ・なうびやうのくすり
◎ミツワ鎮靜錠
百錠入 金壹圓武拾錢

主要成分 サイミナール、ブロームカリウム、ブロームナトリウム、ブロームアムモニウム、纈草エキス(詳細は説明書にあり)

適應症候 頭痛、頭内朦朧、逆上、眩暈、不眠、神經過敏、神經性心悸亢進、精神興奮、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、癲癇等

精神を使過ぎると、其の結果頭痛がしたり、頭内が朦朧となつたり、逆上や眩暈に惱まされたり、眠れなかつたり、又感情が亢ぶつたりする、斯様な病的現象を現はす所謂神經過敏症にはミツワ鎮靜錠を服むに限る。本劑は神經の病的興奮を鎮靜するのみでなく、癲癇の如き痙攣を起す病症にも良効がある。

▼如斯人はⓒミツワ鎮靜錠を用ふべし
一、頭の重く惱む人 一、頭内の朦朧する人 一、逆上せる人 一、眩暈する人 一、眠れぬ人
一、神經の過敏な人 一、心配事も無いのに心悸の亢ぶる人 一、些細の事を氣に掛ける人
一、記憶の不良い人 一、精神の昂奮する人 一、神經衰弱の人 一、ヒステリーの人

腦病の原因となる鼻病を治癒する
みつわ・はなのくすり
◎ミツワ鼻病液
一壜 金參拾錢

主要成分 鹽化アドレナリン、鹽酸コカイン、石炭酸、バルサムメンタ水(詳細は説明書にあり)

適應症候 鼻腔乾燥、鼻液過多、鼻粘膜腫脹、鼻閉塞、嗅覺減退、肥厚性鼻炎、鼻粘膜潮紅、鼻充血、鼻加答兒、鼻出血、臭鼻症、

鼻腔が痒く、乾いたり鼻汁が盛んに出たりして、鼻が塞り、鼻聲になり、臭氣わからず、鼻粘膜が紅く腫れ、時々鼻血の出ることがあつて、耳や咽喉の病を誘ひ出し、且つ神經衰弱の如き神經病を惹起す諸種の鼻加答兒には、ミツワ鼻病液を用ふるに限る本劑は疼痛や搔痒を鎮め、出血を止め、炎症を抑へ、分泌を制し、腫脹を減じ、尙防腐の作用を呈し、臭氣を除くのである。

▼如斯人はⓒミツワ鼻病液を用ふべし
一、鼻汁の出過ぎる人 一、鼻腔の痒い人 一、鼻の詰む人 一、鼻腔の乾く人 一、鼻聲の人
一、鼻腔の腫れる人 一、鼻腔の充血する人 一、鼻腔の臭い人 一、鼻聲の人 一、鼻で呼吸の出來ぬ人
一、嗅覺のわからぬ人 一、臭い鼻液の出る人 一、鼻血の出る人 一、急性鼻加答兒の人 一、慢性鼻加答兒の人

瀉下作用緩和確實にして腹痛を起さゞる
みつわ・つうじぐすり
◎ミツワ緩下錠
四十錠 金拾錢 百錠 金武拾錢 三百五十錠 金五十錢

主要成分 カスカラサグラダ流動エキス、複方甘草散、メンタ油(詳細は説明書にあり)

適應症候 常習便秘。胃腸病、腦病、神經病、神經衰弱、脚氣病等より來たる便秘、其他便秘一般。

便通が無いと、氣分が勝れず身體が懶くなり、頭痛や眩暈がして、心悸が亢ぶり、食慾が減り、惡心や嘔吐を催し、腹部が壓されるやうに或は張るやうに感じ、遂に痔疾を起すことがある。殊に他に病があるとき便通が良くないと、其の症候の尙惡くなることが多い。ミツワ緩下錠は緩和な下劑で、腹を痛めず運用しても習慣しないから、家庭で便秘に用ふるのは之に限る

▼如斯人はⓒミツワ緩下錠を用ふべし
一、便秘がちで…頭痛のする人…眩暈のする人…氣分の勝れぬ人…心悸の亢ぶる人…眠れぬ人…睡てたまらぬ人…食慾の減る人
一、腹鳴のある人…腹部の脹れる人…腹部の張る人…腹部の苦しい人

ミツワ石鹸本舖 東京本町 丸見屋商店

眼結膜諸症に消炎鎮痛等の効ある
みつわ・めぐすり
◎ミツワ點眼液
點眼器附壜入 金拾五錢

主要成分 硼酸、鹽化亜鉛、鹽化アムモニウム、精製カンフル(詳細は説明書にあり)

適應症候 眼瞼腫脹、結膜發赤、結膜充血、涙液分泌亢進、羞明、眼瘙痒、眼灼熱、眼疼痛、眼内異物感、急性結膜炎、トラホーム

眼瞼が腫れ、結膜も腫れて紅くなり、涙液が多く出て、羞明しく、眼が或は痒く或は熱く或は痛み、眼の内に何か入つて居るやうにコロ〳〵するなどの症候を現はす諸種の結膜炎、結膜充血、トラホーム等の眼病には、ミツワ硼酸錠を溶かし、それで蒸すなり冷すなり又洗ふなりして、ミツワ點眼液を用ふるに限る。本劑は分泌を止め消毒の作用のあるものを主藥とし、それに炎症を消し疼痛を鎮める有効藥を數種加へたものである。

▼如斯人はⓒミツワ點眼液を用ふべし
一、眼瞼の腫れる人 一、眼瞼の紅く腫る人 一、眼の充血する人 一、涙液の多く出る人 一、目脂の多く出る人
一、羞明しい人 一、眼の熱い人 一、眼の痒い人 一、眼の痛い人
一、眼がコロ〳〵する人 一、結膜炎の人 一、流行目の人 一、腫目の人 一、トラホームの人

腋臭を自癒せしむべき制臭制汗藥
みつわ・わきがのくすり
◎ミツワ腋臭藥
一壜 金參拾錢

主要成分 フォルマリン、サリチール酸、タンニン酸、安息香丁幾(詳細は説明書にあり)

適應症狀 腋臭、會陰臭、手汗、足汗、其他汗の多き或は臭き病症。

腋臭は青年に最も多く、腋の窩から出る汗が不快な臭氣を放つのである。足汗は足袋や靴下などの爲にむれて分解して惡臭を放ち、それが爲、時には水疱が出來て、痛み或は痒く、足は常に濕氣を帶びて冷たく、凍瘡を起し易い。手汗は神經衰弱や貧血の少年に多く、手掌が濕つて衣服や器物を汚し、常に紫色を呈して冷たい。是等の腋臭、足汗、手汗にはミツワ腋臭藥を用ふるに限る。而して發汗の爲水疱が出來たり、爛れたりした際には、ミツワ撒布藥を用ふるのが好い。

▼如斯人はⓒミツワ腋臭藥を用ふべし
一、腋臭のある人 一、手汗の人
一、足汗の人 一、臭い汗の出る人
一、手足に汗の出過る人 一、會陰臭のある人

火傷表皮剝脫擦過傷に適用すべき
みつわ・かうやく
◎ミツワ泥膏
一壺 金十錢

主要成分 酸化亜鉛(詳細は説明書にあり)

適應症候 表皮剝脫、擦過傷、火傷、凍瘡、皮膚龜裂、皮膚潰瘍、皮膚糜爛、毛瘡、蕁麻疹、濕疹、漆疹

ミツワ泥膏の主な成分は收斂藥であつて、之を創面などに塗ると、外から來る刺戟を防ぎ、微細な被膜が出來、組織液を吸收して創面を乾かし、組織を緊めるものである。それ故表皮剝脫や擦過傷に塗れば、忽ち跡方も無く治る。又火傷などで水疱が出來たときや、皮膚の爛れたり潰れたりしたときに塗れば、灼けるやうな感じも痛みも止まり、新しく皮膚が出來る。又濕疹や俗に謂ふ胎毒に用ふると、搔痒が薄らぎ、ジク〳〵するのが乾いて了ふと云ふ卓効がある。其の他毛瘡、蕁麻疹、漆疹等に良効がある。

▼如斯人はⓒミツワ泥膏を用ふべし▲
一、すりむきした人 一、擦過傷をした人 一、火傷をした人
一、あかぎれの出來た人 一、皮膚の爛れた人 一、皮膚の潰瘍した人
一、濕疹の出來た人 一、毛瘡をした人 一、かぶれの出來た人

家庭治療法 定價の半額金廿五錢を郵券にて拂込あれば送呈す

大阪商船出帆

(仁川出帆)
群山、大阪行 ×安東丸 二月七日 正午出
木浦、大阪行 ×信濃川丸 二月二日 正午出

(元山出帆)
西湖津、新浦、城津、清津行 ●安平丸 二月七日 後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 ●宮島丸 二月二日 後九時出

(大連出帆)
上海、芝罘、打狗行 ●須磨丸 二月一日 前六時出
●湖北丸 二月十四日 後六時出

内地各港出帆主要航路
歐洲行 一年四回 北米行 毎月一回 南米行 一年四回 孟買行 毎月一回 濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回

御注意 [illegible]
大阪商船株式會社仁川支店 [illegible]

日本郵船出帆(仁川)

大連、靑島行
西京丸 二月七日正午出帆
由良丸 二月二十日正午出帆
高砂丸 二月九日正午出帆
[illegible] 仁川港 [illegible] 郵船 [illegible]

朝鮮郵船出帆

[illegible]
▲敦賀行 清津、城津、元山、[illegible]
平安丸 二月十日 [illegible]
▲浦汐行 [illegible]
越後丸 二月 日 元山發
▲雄基行 [illegible]
×京畿丸 二月九日 [illegible]
咸鏡丸 二月十九日 元山發
[illegible] 二月十三日
▲元山雄基線
慶城丸 二月三日 元山發
▲大阪行 [illegible]
平壤丸 二月三日 元山發
▲關門行 [illegible]
×咸鏡丸 二月十七日 元山發
[illegible] 二月二十日
[illegible] 二月十一日 釜山發
雄基丸 二月十五日 釜山發
▲金剛山遊覧便 [illegible]
▲濟州島行 [illegible]
▲釜山濟州島 [illegible]
▲多島海行 [illegible]
▲木浦行 [illegible]
▲海州行 [illegible]

汽車時刻

京釜線(南行) 同(北行) 湖南線(南行) 同 京義線 同(北行) 京元線 同 京仁線(仁川行) 同(京城行) [illegible]

京城日報　第五版

……の夏季に於て即ち五月以降に於て[illegible]取扱ふ[illegible]昨年の如き狀態に陷らんか[illegible]
△人員の收容　[illegible]すべきか目下百二十名五十名の二組の如何にして其人員を吸收すべきかの[illegible]
△待遇を向上　して從來[illegible]増加を來しつゝあるも[illegible]約一千名の[illegible]此調子にて[illegible]

世界の大勢と軍備（五）

陸軍少將　星野庄三郎氏談

然し今日の世の中は決して非人道を行ふ事は出來ぬ激然たる法律を以て此非人道を戒めてゐるではないか我が帝國に於ては明治の初年に三千三百萬を算せられてゐた人口は大正の今日には五千五百萬を數ふる迄になつて年々の増加數は約七十萬より八十萬に及んでゐる獨逸に於ては一箇年間八十萬より百萬の増加を示してゐるが佛國は五十年以來殆んど其の度を知るに苦む程増加率は微弱である現下に於ける列國の人口を比して見ると獨逸の六千八百七十萬に對して佛國は僅に三千九百六十萬を示してゐるのみである而して其の面積の比を見ると獨逸の二十萬八千平方哩に對し佛國は二十萬七千平方哩を示してゐる面積に於て大差の無い兩國が人口に於ては著しき差を示してゐる之れには何か原因がなくてはならぬ千八百七十年の普佛戰爭に敗北せる佛蘭西は復仇の念燃ゆる許かに全國民に漲つてゐたのである然るに此點も年を經るまゝに何時しか醒め果てると共に軍備は擴大[illegible]なり而も人口[illegible]國內に平和主義が勃興して來つたのである之に反して獨逸は大いに人口を增殖せしめて國力を養成するに努めたのである今各强國の人口の比を示して見ると即ち英國は一平方哩に三百七十四人日本は同じく三百十一人伊太利は三百十八人佛蘭西は百九十七人であるが露西亞の如きは九十人に次いで彼の亞米利加は一平方哩に僅に三十一人の割合である斯の如く土地豐富にして然も一平方哩に僅々三十一人の割合にある米國と人口稠密なる諸國とを同一に見て米國の是なりとする所のものを以て獨逸や伊太利は決して是とする事は出來ないであらう又獨伊諸國の是なりとする所のものを以て米國其他の諸國も直ちに是なりとする事は出來ない。あらう伊太利の如きは夙に海外の移民に努めて居たが獨逸は國內の人口過剩の爲め是を海外に移民しなければならないと大いに悟つた時は既に時期を逸してゐた所謂國外の植民地といふ植民地は英國其他の諸國の有に歸し人口膨脹に苦しむの餘り遂に侵略主義を採るに至つたのである即ち侵略主義こそは獨逸の國是とする所であつて內には旺んに民力の充實に努めたのである茲に於て乎ふれば獨逸は民族的自殺を遂ぐるか侵略主義を採るか二つの中の一つを採らねばならぬ立場に陷つた形があつて其間同情すべきものも皆無ではあるまいと思ふ米國は卅一人の割合にして其面積は三百萬平方哩を算してゐて今是を我日本に比すれば慾に十一億といふ人口を増加せしめ得る丈けの餘裕を有してゐるではないか實に井をほりて飮み田を耕して食ふ堯舜の昧代に何等異なる處はあるまい此莫大の餘裕ある米國が直ちに自家の方針より割出して人口過剩の諸國をも一樣に論ずる樣な事は決してあり得べき事ではあるまいと思ふがウィルソン氏は國際聯盟を提唱するに先だちて果して此の各國に於ける人口問題を顧慮せられたであらうか成金なるものが下層階級の貧民に對して自らと同樣に事をなさしめんとして果して是れが成立するものであらうか成金が先づ貧民に對して同情し然る後でなければ決して永遠の平和は望み得べからざるものと思ふ（東京支社）

南部烏蘇里地方施療狀況（四）

南部烏蘇里地方施療の狀況は著々好成績を收め該地方我守備隊と官民の融和親善の媒介をなし意外なる効果を擧げつゝあり
施療の本旨は貧民に對する慈惠的事業なるも變に報告せし如く貧民は主として鮮支人に限らるゝが如く又露人の衣食住の狀態により貧富の度を識別すること困難なり[illegible]たるの例[illegible]は著用し多き衣服を纏ひ中産階級者も此等を區分せんとせば施療券を發行し村關長若くは面長をして貧窮の程度により之を証明せしむるを一案とすべきも目下施療創始の際强て其區分を明かにするの必要なかるべし即ちノウキエフスコエの如きは公醫の醫術拙劣にして到底地方官民の信用なく施療所が指ぎ他に彼等を救濟すべき機關なければなり而して同地には他に漢法醫二名あるも何れも營利の目的にて營業し居るに過ぎず
從來施療事業と共に施療の主旨を明瞭ならしむる爲同地方に手腕ある一開業醫を居住せしめ若干の補助を與へ低廉なる診察料と藥價を徵收し中流以上の診療に從事せしむるを便法なりとす之れ同地方中流以上の露鮮人は公醫の診療を嫌厭し施療所に來るも無料にて施療を受くるを屑とせず異口同音に藥價の徵收を迫るを常とすればなり
ノウキエフスコエ施療所に於ては正七年十二月十日より三十一日に至る間巡回施療はボセットに二回シユンゲーボーに一回のみとす而して其の都度同地方の患者十數名集合して診療を待つの狀況なり同地施療所に於ける十二月中新患者三百十七名月末には一日新舊兩患[illegible]

開墾助成奬勵

米調策の一案

政府は廿九日衆議院に開墾助成法案を提出せるが右法案の內容は政府が米調節恒久策として國民必需の△食糧の生產を潤澤にせんが爲め前年度より土地利用調査をなして約十二三萬圓の支出を以て全國を十三班に分ち各國現在耕地六百萬町歩の外に北海道七十萬町歩內地百三十萬町歩合計二百萬町歩の未開墾地に付き具體的土地擴張設計調査を爲せるが其調査の結果により比較的開墾を容易とする各府縣に亘る廿五萬町歩の未墾地に對し愈本年度より開墾工事を試むる事とし之れが助成奬勵として開墾に投ずる資本の利子を補給するの趣旨を以て△政府が補給　調査擔當者が其交附を受くる事當と認むる開墾集團者に對し支出總金額の年百分の六を國庫より補助交附すべく而も獎勵の爲めにするが交附金なれば全く無利子にて更に返還期限に付ても開墾地收益の實情に鑑み相當年限の据置（多分五箇年位にして之れは施行規則を以て定むる筈）し其後二十箇年に返還すれば可なる規定の下に△本案の提出に及べり而して右補給事業に對する政府の出資額につきては豫定面積を豫定年度に完成するには幾百萬圓を要せんも本年度は十五箇年の中先づ初年度に實施的に大凡五十萬圓程度とし八年度六萬二千圓（內四萬五千圓は本法に據る補助金一萬七千圓は臨時職員設置に要する經費）を初年度國庫支出金として農商務省豫算中に計上せり要するに政府は本案により將來人口増加に對する食糧△補充の一途として之れが提出を爲せる次第なれども勿論米調策として是のみで滿足せんとするに非ず此他各般の産業物改良擴張に對する施設と併せ以て食糧問題の解決を遂げんとするものなりと云ふ因に北海道は現在拓殖に關する國庫補助法存するを以て本案よりは之を除外せりと（東京）

財界の新舊人（22）

西海生

中村光吉君（下）

朝鮮殖産銀行理事

ある財界の巨頭は君を評して曰つた『中村君は銀行家として頗る進んだ考へを有つて居り、好い意見も仲々多い、然し正直に云へば少しく頭の一部に粗な分子がある百中の九十八まで好い分子に充ちてゐる、唯殘りの二に密を缺いだ所がある、若しその二のアラを君よりとつたならば、君の如き銀行家は恐らく東京大阪にも多くはあるまい……』と
▲更に某銀行家は『中村君は多くの長所を有つてゐる、然し極めて少しの短所がある、その短所は鋭敏な直覺がどうかすると判斷を偏らすのらしい、君の支店長時代に若干の落目が限りにあつたとすれば、原因はそこから出てゐるであらう、人及び事業に惚れ易いと云ふ性格をドコにか有つてゐるのではあるまいか、然し乍ら殖銀の重役となつて、自ら此點を大いに反省してゐるやうだから、恐らく今後は無論つまづきはあるまい』と云つてゐる
▲記者は此の評の當れるや否やを斷じようとは思はぬ、唯君が當然鮮銀の營業局長たるべき地位なりしに拘らず、その重要な地位を後進の阿部並に吉田兩君に讓つたのは幾分それらの傾きがあつたからではないかの噂も聞いた——進英君位、僕等新聞記者が訪問し、サッパリして氣持よく、要領をよく得させる人は少い、部下に對して涙多く、上に向つて强い人である、鮮銀庶務局長時代旅費やその他の給與に於て、君は行員の優遇を常に念として盡力を續けた、時勢の然らしむる所もあらうが、行內では君に對してその勞を謝してゐるものは多い、頗る精悍な容貌を有つてゐて、少し興奮したりすると、眼は鋭くなり、外觀猛々しくなるとかで、君の同僚は君に猛獸の綽名を附した事もあるさうだ
▲殖産銀行は商業銀行であると共に一大不動産銀行である、更に金融組合などに資金を供給して行く點より見れば庶民銀行の元締である、何れの點に於てもその進出活動し得る範圍は廣大である、君の如き三面六臂を有する人にとつては、働き榮のある所だ、然も早くも君の鋭鋒が殖銀の營業上に現はるると銀行界の問題となつてゐるが、總督府に於て從來不振の農銀を併合して殖産銀行を設立し多くの點と能力を附與したのは半島財界にその活動を盛んならしめんとするにあるや勿論である、男らしからぬ同業者の愚痴の如きは、多く顧みる必要はあるまい
▲兎にも角にも、君が各種の評に上るのは、毀譽褒貶多し、君の傑出せる點が銀行家の群を拔いてゐるからである、殖銀に入行以來、その鋭鋒を收め、圓滑に努めつゝあるやの說もある、記者は此半島銀行界の明星の健鬪を祈つておく

五色饅頭

劍花坊

▲櫻井也有は、文化文政頃に鳴らした尾張の俳人で、身分は尾州の家老、俳句よりも、俳文がうまい、この方では天下一品だ、傑作も多くある中に、『鳥獸魚蟲の掟』といふ一篇は、實に他の企て及ばない諷刺、滑稽、所謂海內の文字である。

世上困窮につき、今般鳥獸虫魚のこもがら、一統の簡略申し付け候、其外行作惡敷品相改め申し渡し候、左の條々急度相守り申すべき事。

といふのが序文で、鳥、獸、蟲、魚に托して時世を諷刺してゐる

輝ずくしの狡猾を著し候事過分の至りに候、向後は構織一切ぬきに仕替へ申すべき事

と云つて、第一に衣の奢りを戒め

松蟲、鈴蟲のこもがら、籠のうちにて砂糖水を好み、奢りのきたに候、向後は野山の通、露ばかりにて、精出し鳴き申すべき事

と云つて食の奢りを戒めてゐる、

〔新聞拔抄〕

腹膜炎の妙藥

昨年の六月、腹膜炎を煩ひ、大阪の赤十字病院へ入院加療しましたが少しも効果がありませんので、醫者も不治の病とあきらめて居りました處へ或日田舍の伯父が參りまして雞卵一個を水で一寸洗つて、之れを鑄のコップに入れ、雞卵が丁度すぶりと浸るまで酢（純良のもの）を注ぎ、一晝夜位置きますと卵の外皮が[illegible]と申しました、すると卵の外皮が[illegible]居ります、依つて之を取りて捨て卵黄も卵白も共に攪和しますと、ドロ〳〵した物が出來ますから、それを一日に一回か或ひは二回位にして飮むのです、此樣にして私は一週間の中に[illegible]ましたが、不思議に[illegible]なりました（新日本）

本紙定價　一箇月　金七十五錢　[illegible]
廣告料　[illegible]
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
電話　[illegible]

生徒募集

本年四月左記各科第一學年ニ入學セシムベキ生徒ヲ募集ス
本校　染織科、應用化學科、窯業科、土木科、建築科、鑛山科、各科ヲ通シ　朝鮮人約三十名　內地人約十五名
附屬工業傳習所　金工科、木工科、染物科、織物科、化學製品科、陶器科　各科ヲ通シ　朝鮮人約五十名　內地人約二十五名
詳細ハ二月一日以後ノ官報又ハ直接本校教務所ニ付キ承合スヘシ
大正八年二月
京城工業專門學校

文藝俱樂部

二月號　▲氷雨……松田青弧　▲美人の寫眞二十頁
七年聞書帖　槍突き……岡本綺堂
▼生きた刺……（文字）▼怪談玉天狗……▼亡魂の圧石（忠美）▼浪講下宿の番公
滑稽小說　春寒……伊藤銀月
▼大學醫院の看護婦　▼五百羅漢の現狀　▼花柳花形重寶記　▲かんく虫
小說　ある夜……中谷德太郎
◎さめて儚なき夢……成金……鬼塚　◎人攻商會大福帳……◎內幟のいろ〳〵
往來　損益株式物語……◎資本を貸す俠商　◎恐る可きチキ　◎變つた會社（穀夫）◎各者の給仕さん
哀れにも派手な　五人女　淪落の淵に沈みて浮んだ
◎通人蒐集家（烏平）◎當世スケッチ　◎川柳劇界相合傘　◎米國新土産
芝居見たま　いがみの權太……鈴木春浦
須磨子も死んだ……貞一　仲木
▼四本柱……▼世に知られぬ敵討十件……島田吊仙
▼問題の守田勘彌　▼故二代目團藏
裁判實話　法庭の結婚……松居竜我
世界奇聞　瀧夜叉八重子
百物語　恐しい火の見の怪猫……如燕
花柳界　◎新花家三林……平山芦江　◎伊勢の美人郷……茶目郎
近江十八番斬……水口陵潮
定價四十錢　郵稅二錢　東京　株式會社博文館　振替二四〇

生徒募集

本校生徒左記ノ通リ募集ス　詳細ハ本校ニ就キ承合セラレタシ
土木科第一學年　五名
建築科第一學年　拾五名
電氣科第一學年　拾名
機械科第一學年　貳拾五名
採鑛科第一學年　貳拾五名
一、入學者資格　年齡滿十四年以上二十年以下ノ者ニシテ高等小學校卒業又ハ中學二學年修了者又ハ之ト同等ノ學力ヲ有スル者
一、出願期日　大正八年二月二十八日限リ
一、出願手續　入學願書ニ履歷書及出身學校長ノ學力品行證明書ヲ添附スベシ（右ニ要スル用紙ハ入用ノモノハ本校又ハ滿鐵京城管理局ニ申込マレタシ）
一、入學試驗　大正八年三月二日、三日、四日
一、受驗心得　當日午前八時迄ニ大連伏見臺本校ニ出校スベシ洋服ナクバ和服袴着用ノコト　鉛筆、小刀、消ゴム携帶ノコト
南滿洲工業學校

最新書式大全

京城日報編纂
◆定價參圓　郵稅十八錢◆　菊判總クロース　九百頁

▲第一部民事　▲第二部商事　▲第三部刑事　▲第四部交通通信　▲第五部財政　▲第六部產業　▲第七部特許意匠商標實用新案　▲第八部恩給年金　▲第九部警察　▲第十部學事ニ分類シ各官廳ニ差出スベキ屆書、申請書、訴狀、願書、不動産及商業ニ關スル登記、契約、通知、催告、答書、度量衡、特許意匠商標、實用新案、市場、水產、農林、銀行、鑛業ヲ始メ[illegible]內地共通ノ書式テモ揭載シ一々關係法規ヲ摘記シタル詳細ナル樣式ト[illegible]代書業者ハ勿論官衙官吏法律家實業家教育家其ノ他各階級ヲ通ジ何人ニヲモ座右ニ一本ヲ備フルニ於テハ他人ヲ煩ハサズシテ世事一般ヲ知悉シ公私ノ事務ニ付機敏ニ處理スルコトヲ得ベキ良友必携ナリ

船主及船員ノ爲

▲船舶職員受驗者指針▼
遞信局仁川海事出張所長　能野惠賜氏序文
遞信局仁川海事出張所審判官　稻森丈夫著
四六判約三百頁　定價八十錢　郵稅二錢

自己ノ權利ト義務トヲ知リ進ムテ高等海員トナラムトスル船員ハ必ズ本書ヲ座右ニ備ヘラルヘシ、內容目次ノ一部、一編、船舶登錄及測度附航艦札、船舶國籍證書、船舶ノ種類、噸數、二編、檢査執行地ト費用、檢査ノ種類、船舶ノ資格ト航行ト必要書類、三編、船員ノ權利、義務、雜、船稅、噸稅、關港出入、水難救護、沈沒品又ハ漂流物ハ如何スヘキヤ等、定員表、受驗者履歷表、試驗科目、海上衝突豫防法[illegible]
發賣元　京城太平通リ（振替京城三〇〇番）　合資會社京城日報社代理部
一手販賣　巖松堂

ポケット論語

朱熹集註　矢野恒太訓註　訂正廿三版

▲▲▲▲諸君は行住坐臥常に本書を備へて讀まれよ。要は多く一時に讀まずとも修身之を廢せざるに在り。論語は常識の教にして最も實行を尚ぶ。所謂人生行路の險に立ちて精神の修養に努め人格の向上を欲する人は必ず一冊を携ふべし。讀み方並に註解を附しあれば何人も容易に理會し得べし。
袖珍新形　三方金緣　七拾錢　郵稅四錢

大藏經要義

天覽　大谷正　本多日生師著

十一卷要目
▲大方等大集經……（一）此經の通覽（二）要文の講述（三）重罪經の對照（四）大集部の諸經（五）大集部諸經の關本●思益梵天所問經……（一）此經の通覽（二）要文の講述●勝思惟梵天所問經……以上
■自第一卷至第十卷既刊
■全部十八卷　各貳圓四拾錢　送料各十二錢

宗教研究

東京帝大文科大學內　宗教研究會編　第三年第九號

▲大乘佛教興起の一面觀……宮本正尊
▲支那の石經……常盤大定
▲弘法大師について……[illegible]
▲讃美歌に現れたる基督教の信仰……[illegible]
▲フイロオ考……[illegible]
■年四回發行　■各七拾五錢　■郵稅六錢
株式會社　博文館　東京本町

青淵先生訓言集

忠孝ハ天ノ道ナリ
澁澤男爵閱並題字、矢野由次郎編
菊判頁數六百六十頁　クロース天金美本　定價金壹圓九拾錢　送料內地八錢臺朝十二錢
忠恕ト相愛ハ貧富共榮ノ大義

本書は德望一世を蓋ふ澁澤男爵が王道を奉じて多年實踐躬行せられたる言行の神髓を蒐集せる一世の名篇にして、其內容は第一編國家社會第二編實業經濟第三編道德功利第四編學問教育第五編立志修養第六編處事接物第七編慈善救濟第八編女子家庭第九編座右銘第十編一言集各編に渉りて居家處世の常道を明示せられたる平易簡潔の訓言集即ち新時代の新論語と謂ふべきものなり特に各章毎に之に配するに東西古今賢哲の金言若くは俚諺等を以てし、錦上更に花を添へたるは人として身を立て世に處する者の須臾も座右に缺くべからざる人道の規範なり

發行所　富の日本社
東京市麻布區富士見町四十三番地　振替口座番號東京第壹八七八五番

協同一致ハ安身富國ノ基礎
博愛濟民ハ治世ノ王道

肥料

入荷！
▲大豆粕　▲過燐酸　▲骨粉　▲木灰　▲硫安　▲其他各種
廉價提供
京城南大門通三　戸田本店
長電話三八六番　振替京城三七五番

第貳拾五期貸借對照表（大正七年十二月三十一日）

資産		負債	
諸貸付金	[illegible]	諸預金	[illegible]
當座預金貸越	[illegible]	支拂手形	[illegible]
割引手形	[illegible]	朝鮮銀行代理店	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]	借入金	[illegible]
預ケ金	[illegible]	他店ヨリ借（一ヶ所）	[illegible]
有價證券	[illegible]	政府貸下金	[illegible]
他店へ貸（一三六箇所）	[illegible]	資本金	[illegible]
假拂金	[illegible]	諸積立金	[illegible]
營業用地所建物	[illegible]	未拂配當金	[illegible]
營業用什器	[illegible]	未拂利息	[illegible]
抵當物流込動産	[illegible]	既收利息及未經過割引料	[illegible]
本支店未達勘定	[illegible]	前期繰越金	[illegible]
金銀有高	[illegible]	當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]	合計	[illegible]

金七萬四千六百九拾圓七拾六錢　當期利益金

此配當計算如左
金八千圓　缺損補塡積立金
金九千圓　別途積立金
金四千圓　配當平均積立金
金參萬六千五百貳拾九圓六拾九錢　重役賞與金
五厘　配當金（年九分ノ割合）
金壹萬五千五百貳拾壹圓拾錢五厘　後期繰越金

右之通リニ候也
大正八年一月
株式會社朝鮮商業銀行
取締役頭取　趙鎭泰
取締役銀行長　張斗鉉
取締役　高允默
同　裵東爀
同　[illegible]
支配人　豐田明[illegible]
監査役　崔思永
同　白完爀

◇植民地管理反對

イブニング・ニユース(紙)は報じて曰く英國戰時內閣はウイルソン氏の獨領植民地を國際管理に移すの原則を承認したるも英自治領土は之に反對せり日本も亦右に就き極端なる反對を表し日本全權委員は東京に急電を發し伊太利委員もダルマチア沿岸の占有を主張せり(倫敦電報)

◇濠洲管理希望

濠洲クインスランド首相ライアン氏曰く濠洲人はマーシャル、カロリン群島の國際聯盟管理を希望し日本の領有に反對なりと(紐育電報)

◇軍備撤廢と權能

ウイルソン大統領曰く若し講和會議にて軍備撤廢案可決したる曉は聯盟に停止を命ずる權能を附與さるべしと(紐育電報)

◇葡國前帝陳述書

前葡萄牙國皇帝マニエルの爲め一陳述書を二十一日のデーリーニユース紙に掲載されたり同陳述書に曰く前葡萄牙大統領パエス氏の暗殺は今回の形勢を產出し同國をして混亂に陷らしめたり前皇帝マニエルは味方のものが起つべしとは豫期せざりしのみならず却つて彼等に對し大戰開始の當時復辟を行はざる樣勸告せり然れどマニエルは運動は彼れに關係なしと然れどマニエルは運動と謀者の或者を知らざるに非ず、又彼れは葡萄牙國人の爲ならば絕對に犬馬の勞を取るを辭せざるべし若し葡萄牙國人にして彼れを迎へんとするならば彼れは何時にても皇宮に赴くべし(ルーター電報)

◇反過派パシケント占領

トリキシタンパシケント發莫斯科著無線電信によれば元軍事執政官たりしトリポフは過激派に對して陰謀を企て野戰砲兵及び騎兵聯隊を巧に誘致しパシケント市及び同地を占領しトリポフ軍は住民に向つて過激派の政權を掃蕩して立法會議を召集し軍事獨裁官を置くべしと宣言せり(倫敦電報)

◇支那米輸出方法

支那政府は米穀輸出問題につき更に閣議を開きたる結果左の如く決定せり(北京特報)

第一、日本政府は米穀輸出地に關し蘇州の外に蕪湖(安徽省)をも加へん事を要求し來りたるも支那政府は特に輸出地を指定せざる事に決せり

第二、米穀輸出問題を江蘇省に一任せず中央政府と日本政府との間に交渉する事に決せり

第三、本年中に日本へ百萬石、英國へ百萬石を輸出する豫定なりしも改めて日本との間に四百五十萬石輸出の契約を結び之を三年間に分ち輸出する事に決し又英國に對しては別に契約を結べり尙米一擔につき輸出免許稅一圓を徵することゝし日本よりの前借金の形式を以て豫め之れを納めしむることゝせり

◇開墾助成法案の效力

政府は開墾助成法案を議會に提出し本案は朝鮮、臺灣にも效力を有せしむる意思なる事を言明せるが近く同案に關聯せる半官半民の一大開墾會社組織さる可しと(東京特電)

◇伊藤公渡鮮

海上波の爲一日夜途中より下關に引還したる伊藤博邦公一行は二日夜聯絡船にて渡鮮せり(門司特電)

◇尾崎氏渡米期

尾崎行雄氏は三月十五日春洋丸にて田川大吉郞氏同行渡米の途に就く筈なるが尾崎氏の脫黨說は事實なるべしと傳へらる(東京特電)

◇銀行純益新記錄

[illegible]銀行[illegible]本期の純益金は千二百[illegible]

○朝鮮各港外國貿易

昨年中に於ける朝鮮各港外國貿易は輸出品價に於て亞細亞洲一千六百七十四萬六千三百二十七圓歐羅巴洲一萬一千五百六十四圓亞米利加洲十一萬五千八百四十五圓其他諸洲及諸國十一萬五百九十五圓合計一千六百九十八萬四千二百七十三圓にして此內

▲最も多きは支那の一千五百九萬六千百三十三圓にして全體の約九割に當り露領亞細亞の百五十九萬九千七十一圓、北米合衆國の十一萬五千五百九十五圓、香港の二萬一千九百八圓、英海峽植民地の一萬六千四百四十九圓、露西亞の一萬八千八百十七圓等にして之を各港別に表せば仁川五百六十九萬六千二百五十八圓釜山八十萬三千七十八圓元山五十二萬三千七百五十圓鎭南浦百三十五萬七千五百九十八圓京城二百四十九萬九千五百六十五圓群山六萬六千五百四十六圓木浦四萬一千九百二十一圓馬山及鎭海四萬六千一百十九圓淸津五十七萬五千五百八十七圓城津八萬七百三十圓新義州及龍岩浦五百二十萬四千七百八十一圓平壤四萬四千百九十八圓を示せり

▲又輸入品にありては總計四千百三萬七千九百五十圓にして亞細亞洲二千六百五十六萬二千八百九十三圓歐洲三百六十三萬三千千二百二十圓其他諸國二十四萬一千二百五十九圓にして輸出品價同樣支那の二千二百七十萬九千四百八十一圓を最多とし亞米利加合衆國の一千三十四萬一千五十圓英國の三百五十萬六千三百六十五圓濠洲の二十三萬七千八百三十圓之に次ぎ之を

▲各港別に表せば仁川一千三百十一萬四百十三圓釜山五百四十六萬四千九百五十六圓元山百一萬七千六百七十三圓鎭南浦四百九十萬四千百九十三圓京城六百六十九萬七千八百七十九圓群山五十四萬四千二百四十四圓木浦二十五萬七千二百八十八圓大邱十九萬九千九百五十三圓馬山及鎭海二萬六千三百二十八圓淸津九十萬十六圓城津五萬五千四百三十圓新義州及龍岩浦七百五萬一千八百四圓平壤八十萬四千七百七十四圓にして結局二千四百五萬一千餘圓の輸入超過なり

○食糧充足方策(四) 小米糠利用方法

然れども糠、磨砂及び小米は何れも國家の必需品にして其應用甚だ廣し就中小米は淸酒、琉球泡盛、飴、菓子等の製造原料となり其の需用極めて多きものにして我國に於ては現今內地產出の小米のみにては其の需要を充す能はざるを以て年々

▲多額の輸入を仰ぎ居れり即ち大正六年度に於ける輸入總額は四十萬餘石にして其價格實に四百七萬四千餘圓の巨額に達す而して我國一般の家庭に於て年々三千七百二十五萬八千餘圓の小米を得ば年々百三十二萬九千餘石の小米は特に小米としての效用を全うすることを得べく尙は當に前記の輸入供給を防壓し得べきのみならず麥酒の原料として

▲外國に輸出するも可なり外國に於ける麥酒原料としての小米需要は蓋し無限に近し次に糠も亦極めて用途廣きものにして農作物の肥料、家畜の飼料、綿布絹布の染色劑等各般の方面に需要あるものなり今日に於ては內地畜產業も未だ盛運に赴かざる爲め家畜飼料として消費せらるゝ量は左程大ならざれども斯業は將來大に發達の機運に向ふべく又染色工業の如きは近時著しく勃興し來れるものにして糠の需要も漸增すべきは云ふを俟たず故に若し年々邦人が米の研汁と共に下水中に流出する百六萬三千餘石の糠を蒐め收用して之を利用するを得ば之亦國家經濟上

▲多大の利益を見る譯にて外國に於いても畜產に染色工業に糠の需要は無限にして其販路は廣大なり又磨砂の如きも時價約三百十九萬三千圓を年々消費し在る結果啖事上に大なる不便を感ずる如きに至りては其の損害亦多大なりと謂はざるべからず殊に近來米粒の外觀を美にせんが爲め白土の一種たるクレー(當業者の名づけて石粉と稱するもの)を海外より輸入して使用するに至れり以上述ぶる如く普通白米は

▲其中に多量の糠、磨砂及び小米を混入し居りて之れを個人經濟上より見るも又國家經濟上より論ずるも損失多きのみならず其貯藏使用共に不便砂からざるものあり然らば如何にして是等糠磨砂等の混合せざる食用米を求むべきか之れ刻下の緊急問題にして何人も注意研究を要す。國民共に此の利害問題なり即ち本問題を解決するには先づ何故に糠、磨砂及び小米を白米中に混入するや研究せざるべからず而して其理由たるや極めて單純なるもの、如し曰く邦人が米を容積によりて賣買するに當り

▲容積を以てすることゝせば先づ米賣買の方法を改めざるべからず元來固形物を秤量によるは頗る弊害多きものにして小麥等の夙に斤量制採用によりて好成績を擧げ居るに見ても之れを知るに足るべく米も亦斤量制採用を急速に實行せざる可からず(京畿道衛生課)

○干潟地開墾 東洋拓殖と不二興業と阿部農場

(某消息通談)

不二興業專務藤井寬太郞氏等の首唱の下に計畫しつゝある全北東津江沿岸大野六千五百町步の水利事業と關聯せる東津下流の干潟地

▲三千五百町步の開墾計畫は目下藤井氏出願の外二口の開墾出願あり競願の形となり居れるが該二口は東洋拓殖會社と全北金堤阿部農場にて共に藤井氏より先願なれど東洋拓殖會社は別に他に干潟地開墾の多數の企劃を有し又會社の性質として何人かが開墾事業を爲さば賛成するものなれば會社は必ずしも手を出さずとも企業者に譲るも可なりとの意向あり藤井氏等が東津江平野の水利と共に開墾の計畫を立つれば此の方面より手を引く事は困難なかるべし又金堤の阿部農場の計畫は別に

▲開墾地の水源に確たる成算を有せざる由にて要するに水利權を獲得し徐ろに工事に取り掛らんとするにあらざるかの疑ひあり旁大野の水利事業と干潟地の開墾を企圖する藤井氏等との間には了解をなし得べき餘地はありと觀られつゝあり結局東津江平野六千餘町步の水利の成立並に三千五百町の干潟地開墾は藤井氏等努力の下に統一さるゝに至るべしと

○電話需要旺盛

遞信局にては大正七年中京城を主とし釜山仁川その他の主要地に對し約五百口の電話新設を行ひたるが各地共景氣の昂進に伴ひ電話の需要は甚だ多く目下各郵便局に申込みある電話新設の要望は約八百四五十口に達し居れり唯七年度殘額には旣に電話を取付くべき餘裕なきを以て八年度に入らざれば取付は不可能なるべしと聞く

○鮮銀借款無根

內地二三新聞は東京電報として朝鮮銀行が本月初旬吉林官銀號に對し吉林軍募兵軍器購入費として吉林省保證の下に二百萬圓の貸款をなしたりとの報を傳へ居れるが右は事實無根にて何等かの誤報なるべし目下の所經濟借款に非ざる募兵軍器購入等の借款應募を到底外務省にて許すべしとも思はれず恐らく支那新聞の無根の流說より誤られしものならんと鮮銀當局は語れり

○伊藤公入城期

伊藤博邦公一行は三日朝釜山入港同夜九時十分南大門著入城の筈

◇陸軍特別大演習 兵庫縣下に擧行されん

本年度陸軍特別大演習は兵庫縣下に行はれ參加部隊は姬路、善通寺兩師團の各師團なる可く二日上原參謀總長は右の案を具し葉山に伺候せり(東京特電)

○英靑筒汽船復航

英國靑筒汽船のテイレシアス號(七六〇五噸)は戰前の世界一周航路に復し休戰條約の成立せし昨年十一月の廿一日リバープールを出帆し太平洋を橫斷して新嘉坡、香港を經て去月廿六日午後東濱に入港せしが機械油其他二千六百噸の貨物を積荷し又開戰以來東洋航路を中止し居たる英國ピーオー會社が戰後の一番船として東洋航路に配給せし汽船ノア號(六千七〇三噸)は旣に香港に到着し來る三十一日橫濱に來港すとの通知あり其他の英國汽船も續々東洋に向ひて來船の報あれば東洋歐洲間の航路は之れより愈混戰の狀態に陷るべし(東京)

○鮮銀援助程度

長春に於ける資本金二百萬圓の日支合辦の金通銀行設立され鮮銀の後援ある旨傳へられ居れるが右に付同行當局は曰く長春の金通銀行は支那側に於て設立されし從前の金資本の銀行なるを以て鮮銀は中央銀行として相當程度の援助をなすは當然なるも別に深き意味の關係を附されたるに非ず

○白隱元國境出廻

昨年中國境各地に於ける白隱元の出廻の狀況を聞くに前年來市價一時未曾有の高値を告げたる爲め昨年は作付け段別增加し出廻り豐富となり隨つて市價も一高一下殆と統一なく年末に至りては右に就き十餘日見當にて主として雄基、會寧方面に向け搬出せられたるが又一方に於いては琿春、汪淸方面生產品も相當廻著し龍井、獅阿山等を經て雄基、會寧に搬出せられたるもの等尠からず概して生產、出廻り共頗る旺盛を極めたり

◇群山出穀減退

群山に於ける出穀狀態は最近に於て一日五千六百叺の間を往來したるも昨今に至りて殆んど半額となりたる狀況は想ふに近時穀價の昂騰したる爲めにして而も昨今稍下押の氣配を帶び來たりたるが爲めに農家は何れも再び前日の價格に昂騰すべきものとし所謂先高を豫想して賣控への姿を現はしたるは其出穀減退の最大原因なるが如し而して之れを昨年の出穀量より推算するときは昨年の昨今と殆んど伯仲の間にあるもの、如し

平和會議の諸問題に就て(二)

戰局歸結と平和保障

所謂王道の實現=大隈侯爵談

今回の平和會議の歸結はこれを分ちて二種に區別することを得べし乃ち今や休戰中にある戰局は如何に結ぶべきか、將た永久平和の保障たる國際聯盟は如何なる程度に實現せしめ得べきかの問題之なり。而して戰局を結ぶといふ側より觀察すれば、先づ第一に獨墺の聯合側に對する賠償金及び領土の處分等の問題あり、次に國際聯盟の側より見れば、內容頗る廣汎にして彼の所謂海洋の自由、民族自決、關稅競爭の緩和等

▲有ゆる問題の解決を俟つて始めて其の成立を見る可し。而も此等の問題解決さるゝに於ても、此の聯盟をして完全なる保障のものたらしめんには、列國仲裁々判所の如き機關の設立を要するに至るべし。而して若しこれに服せざるものゝ出でんか、其れこそ容易ならざる問題なれば、此條件も如何にこれを作成すべきか頗る面倒のものなるべし。且つ此の國際聯盟なるもの、成立する曉に於ては、米國の如き國に於ては憲法も之れを修正するの必要を感ずるに至らん。海洋の自由てふ問題に對しては先づ英國これに反對の聲を擧げしが、英國としては當然無理も無きことゝ謂はざるべからず。彼の從來贏ち得たる海上權放棄等の如きは、實に英國としては堪へ得ざる所なればなり。又その世界五分の一の領土を有する等より考ふるも一國の境遇上、存立上に於ても

▲海洋の自由てふ問題は實に重大なるものたるや明かなり。次には民族自決の問題なるがこれは即ち一の民族が他の異なる民族をば自己の强大なる勢力により强て束縛するを以て變亂を成すものなれば此束縛を解きて新に獨立すべきか從屬すべきかの二道を其の民族の自由意思に委して自ら選擇し決定せしむべしとの趣旨に外ならず。是れ佛蘭西大革命の原因を爲せる自由、平和、天賦人權等の思想よりするも、米國の獨立の動機となれる自由、博愛、正義權利の思想よりしても當然の歸結たらずんばあらず。而も此の問題たるや如何に合理の事なりとするも、之を全世界に亘りて果して今日議行する迄に列强は邁進するの覺悟を有せるや、關係する所の範圍の廣汎なる丈け其支障も大なる困難の伴ふ可く、故に此に平和會議に附せらるべきものには

▲自然の限定あり先づ直接に此大戰の係爭地點たる歐洲の一局部だけの處分に止るべけんか蓋し乍ら民族自決の提唱に於て現されし此精神は飽迄も尊重し、漸次に之を推し擴め往かざるべからず。而して此際列强間に全人類に亘れる一切の民族的偏見を除去し以て少くも國際公法若くは協約といふが如きもの、上より異民族に對する差別的待遇を一切撤去し去らんこと渴望に堪へざるなり。

次には關稅問題なるが、凡そ國家の存立上各々其の國に於て或る程度迄に關稅を課せざるべからざる事情の存する事はこれを諒恕せざるべからざるものとす。併し乍ら經濟は本來各國民の自由競爭に委すべきものにして、之れに至末も政治的術策を加味す可きものには非ざるなり。若し然らずして國家の政策上より漫りに關稅を外國品に課し、自國品を保護し以て貿易を妨ぐるが如きに至りては

▲人類生存上に大切なる物資の有無相通の道を阻害するも甚だしといはざるべからず。而して其の結果は當然他國に於ても其輸入を拒むに至らん。之れ以て復讐的に又其の貨物に重稅を課し之を名づけて關稅戰爭といふ。而も之れを擲擲して顧みざらんか、其の極は遂に不幸なる眞の戰亂勃發するに至るやも知れず。爰に於てか各國互に協定し以て來るべき平和會議に於ては可成的緩和的の關稅を課するに止め度きものなり。以上述べし如く其の解決すべき問題は少からず。然れども道は一以て之れを貫く正義人道を根幹として考ふる時は、何ぞ其の解決に苦しむべきの理由を信ず。卽ち人道とは孟子の所謂仁義なり。即ち利己的に非ずして自己を利すると同時に他をも利する事を思ふことをいふなり。乃ち世界人類共同の幸福安寧を希ふものにして

▲之を具體的に論ずれば强を恃みて弱を凌ぐが如きことを爲さゞることといふも可なり。然り强を恃んで弱を凌ぐ。是れ實に人類最大の禍ならずして何ぞや。政治上といはず、經濟上といはず、爭ひの本は常に爰に存するなり。今や天下漸く此の理を覺りて此の人道主義を提唱するに至る。而も昔、旣に孔孟に依りて提唱されし王道と何等異る所無きなり。而して此の二千數百年の永き間其の實現の機無かりし此の王道が、今や世界人類熱望の裡に實現されんとしつゝあり。何んぞ之より他に天下の痛快事あらんや。予輩は實に衷心より此間向を世界人類幸福の爲めに賀せざるを得ざるものなり。眞に是れ今や王道實現の機熟せりと謂ふべきなり。(東京支局)

◇幣原埴原兩氏[illegible]に罹る

[illegible]し居れり(大連特電)

○千金寒の火事

[illegible]

○八千圓の寄附

[illegible]

○羽二重續落

[illegible]したれば機業は深甚困憊に陷り福井、金澤地方の[illegible]業家は市價維持策として[illegible]を決議せるが[illegible]共二三十錢方の暴落を演じて一般の新安値を實現せり[illegible]

鳥瞰錄

新聞博士ウイリアムス君の日本議會觀を紹介する丈も之れは衆議院である▲第一傍聽席から見下した處議員中禿頭の少い事である米國でも何處でももつと〳〵禿頭が多い▲之れは結構日本人には禿頭の少い事を證明する有力な材料になるのだらう▲次は傍聽席に學生が多く婦人席が別になつて居るが必ずしも婦人のみとは限られて居らぬ▲次は議員が誰の演說でも一向傾聽して居らぬ樣に見ゆる事他人の演說中々座したり勝手に步いたり面白相に笑ひ合つて居る事▲演說が濟んでも誰も熱心に拍手喝采せぬ總じて拍手喝采が面目に關する米國の議會とは此の邊は歐米の議會と少しやうだが大變違つて居る▲其れから內閣員が議會へ出て自身議員の質問に答へる事も米國などには見られぬ圖である▲米國では國務大臣は一切議會には出ない政府から出る議案も原則として議員の名で提出せられる▲而して提出議員が說明するのであるから內閣員が出て說明する事は之れは慥に日本の方がよいと思つた▲最一つ變に思つたのは議員の一人に割當てられた議席が狹い事である歐米などは皆もつと廣い▲議席で心持よく眠つて居る人を見たが狹い議席に能く慣れたものだと思つた▲一番面白く感じて博士の目を引いたのは傍聽席の婦人席であつた相な▲博士は私が日本へ來て以來初めて見る樣な美人が居た西洋では政治に興味を持つ婦人は大抵醜婦に限るやうに言はれて居る▲處が日本では其うでないと見ねると云つて居る▲西洋では女の政治運動などは女の捨て場かも知れぬ▲三化七のお轉婆ではチト閉口する譯だ▲日本の美人でも繰り出すと大々的成功を見るかも知れぬ美人輸出も一種の貿易になるワイ。

入札期日變更
花山及鍾城森林所在伐外二種買却期日二月廿一日より三月十七日に變更ス
大正八年二月 李王職

寫眞助手一名募集す
年齡二十歲以上三十歲以下にして寫眞撮影に經驗ある者希望者は履歷書携帶來社あれ
京城日報寫眞部

最新刊

書名	著者	定價	送料
社會と人生	黑岩周六	一、五〇	一〇
腹の足跡	同	一、二〇	六
先づ腹を鍊れ	同	一、〇〇	一〇
名著評論文集第一輯		一、八〇	一〇
大正八年國民年鑑		定價八拾錢	送料拾錢
獨帝禍と世界の平和		一、七〇	一二
神樣の戶籍調べ(外交秘計)		二、〇〇	一二
經濟お手輕料理		七五	八
紙園全集 繪日傘	長田幹彥作	一、三〇	一〇
縮刷國漢文辭典		一、〇〇	一〇
感冒の豫防と療法	坂本	六五	六
提唱碧巖集	南天棒	三、五〇	一八
造機造船 工學須知	古館佐藤共著	二、〇〇	一二
宗學上より見たる日蓮上人の國家觀 日蓮宗教義大意		二冊各	一五四
ゲーリー式の學校	田中廣吉	九〇	

京城本町一丁目 **大阪屋號** 電話六八四番 振替京城二五七三番

京日案內
一回前金一圓(但各一回 一週七回に付一圓)
▲申込中後途掲載中止の節は料金不返
▲六回以上の御申込は特に割引のこと
▲御照會は返信附にあらざれば回答せず
京日仁川支局

▲古本熱心高價買入
▲是非御試賣を乞 電話三一九五番
▲御報參上 本町二丁目 群書堂

代診看護婦及見習生採用志望者は至急申込ある可し

鮮人社員招聘
交際設き年令二十五歲以上の紳士を招聘す希望者は履歷書携帶來社地方は送附 京城黃金町二 日消生命鮮支社

◎給仕募集
鮮十五歲以上ノ者希望者ハ午前中履歷書携帶本人來談 市內ニ保證人ヲ要ス 京城本町五丁目三六 共濟金融會

事務員入用
希望者履歷書携帶本人來談アレ 京城南大門內正面 救世藥館

年金恩給
低利即時御立替 最長期五年分迄 京城永樂町壹丁目 江州屋本店

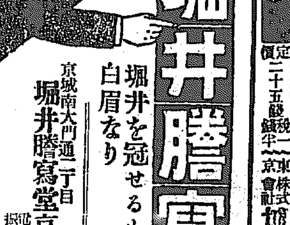
看護婦及見習看護婦募集
但地方行希望者は自筆履歷書携帶京城本町壹丁目潤光部へ直接本人來談あれたし

毛皮なめし並仕立
鳥獸類製造毛皮鳥類皮革輸出入貿易商 京城本町二 電話長二〇六五番

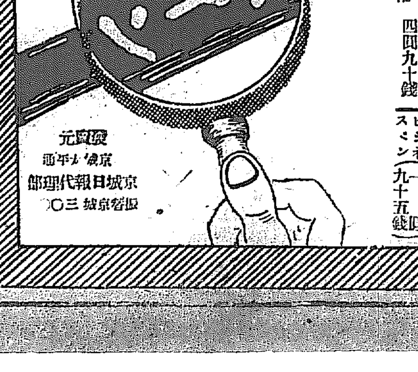
古ミシン高價買入
ハガキ御一報次第參上 京城鍾路二ノ二一七 電話三三八番 楠商店

冒險世界 二月號
◇釋迦文明の新曙光……佐藤海軍中將
◇露國廢帝の一族銃殺の光景……長岡外史
◇大武山の絕頂にて……
◇ペクラード赤毛布の記
▼大戰の回顧 ▼大戰導火サラエヴォ事件 ▼獨軍の戰線突破 ▼感慨多き青島攻圍戰 ▼ジュトランド沖大海戰 ▼ロマノフ王朝末路 ▼大戰中の興味ある大事件
コピオの秘密 スルピン……南風
◇スキーで國境突破 ◇科學小說突堤の一夜
定價二十五錢 京城 株式會社 博文館

簿記 募集
校外 寄宿 選擧 本校は簿記學專門學校として明治廿五年府縣認可 私立日本簿記學校



朝鮮銀行
當銀行ハ預金貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
支店 東京、大阪、神戶、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、會寧、安東縣、奉天、滿洲里、齊々哈爾、大連、營口、長春、開原、四平街、哈爾濱、龍井村、鄭家屯、旅順、遼陽、吉林、天津、青島、上海、傅家甸
出張所 右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候



外遊の思出

北米と南米 南阿と南洋 ＝2＝

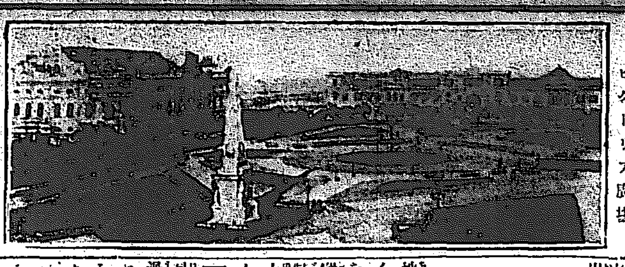
亞爾然丁＝沃野千里＝首府の華美

東拓技師 秋山眞男氏

頭珠で有名な白蘭西爾はまた護謨にも有名です。彼の溶々たるアマゾン河の流域には護謨栽培が盛んで年一億五六千萬圓の輸出額に上ります。其他獸皮、砂糖、綿などもありますが、エルバマテと云ふ茶は滋養強壯劑として愛用されて居ます。

×　×　×

今度の旅行中一番私の氣に入つた所は亞爾然丁でした。所謂沃野千里に連なる其壯麗な景色と其の平和な氣分が何とも云へぬ親しみと執着を感じさせます。此の亞爾然丁が世界の農業地、畜産地として有名なのは公知の事實ですが一度彼地の



ブエノス、アイレス市ビクトリア廣場

◆都會に 行つたものは誰しも其文明的設備の完全なのと市民の豪華な生活振りに一驚を喫するでせう。首府ブエノス、アイレスなどは南米の巴里と呼ばれて居るだけに設備の完全と外觀の華麗と相俟つて實に理想的な都會です人口は現在百五十萬だそうですが

◆物價が 莫迦に高いだけに市民の生活状態の高いことは恐らく他の大都會以上でせう。市民の生活は頗る華美で非常に藝術を愛して居ります同市のテアトルホルン劇場などは實に華麗眼も醒むるばかりの豪華な建物ですが、そこには何時も歐洲から來た第一流の俳優や音樂家などが出演して居ります。更に亞爾然丁と云ふ所は氣候が非常に

◆温暖で あり且つ自然美に富んだ所ですから人間も一體に優しく非常に藝術的に傾き土地の割合に人口が稀薄だから暢暢な性質に出來上つてゐるやうです。そこで都會生活もすべて豪美を好み歡樂を追ふところは市街美から云つても市民の生活状態から云つても巴里に酷似してゐるやうですね

◎縣會議事堂で公判

茨城の長者議員選擧法違反

昨年六月執行されたる茨城縣多額納税議員選擧に關し同縣下有衆同院議員銀行重役等六名の違反者を出したる事件は一日豫審決定せり因に同公判は來る四月縣會議事堂にて開かる、筈なりと（東京電話）

◎熊と格闘す

（二）は一月十一日午後二時頃咸南三水郡小白面南里の中面柱の山中に薪取りに行き熊の冬籠りせる穴を發見し直ちに引返して近隣の者共十餘名と共に鎗を携へ前記の場所に至り穴の中を覗き込みしに大なる牡熊突然穴の中より飛び出し猛然として中に飛び付き人の顏面を引掻きたれば中は紅血に染まりながら熊と大格闘を始めすでに危く見ゆる所に他の者共駈け寄り口中に鎗を突き込み中を助けて熊を捕獲したるが中は生命に別條なきも重傷にして治療迄には三週間餘を要すべしと

◎咸鏡丸坐洲

三十日夜十二時元山港出帆南下の途に就かんとし拔錨したる咸鏡丸は折柄間斷無く降り頻る粉雪の爲め針路を過り港內赤色浮標に近き地點に坐洲したり船客は異條の音響にスワ一大事出來と狼狽の状を呈せしも船體は幸にして破損せず浸水の厄を免れ積載貨物八百五十餘噸船客八十餘名は全部無事なるを得目下引卸し作業中なり

◎我發言權要求に 無限の力を附與したる

持派艦隊櫛風沐雨二年半の辛苦

地中海方面に於て二年有半聯合國艦隊と共に休む事無く獨墺潛艇と戰ひ不斷に經濟をけつて聯合軍の御用船を護衛し縱橫無盡に地中海の荒波を乘切り特派驅逐艦の航程は平均約八萬哩に上ると云ふを以ても其辛苦を忍ばしむるものあり某乘組將校は語る

▽遭難船客 の凄慘なる光景は何に例へん沈沒船のさかまく渦に卷き込まれてやがて打上げられたる乘客の網の如くつかれ果たるを救ひ上げ或は遭難船のデッキより救護艇目がけて飛びおり爲めに手足を折たる悲慘極まる負傷者をいたはりながら老若男女多き時は僅六百餘噸の艦上に千四百までも遭難者を收容せる事あり暗夜然も逆まく怒濤の間にたゞよふ遭難者の號泣涙に凄愴を極め其慘状は筆舌の盡す所にあらず然も

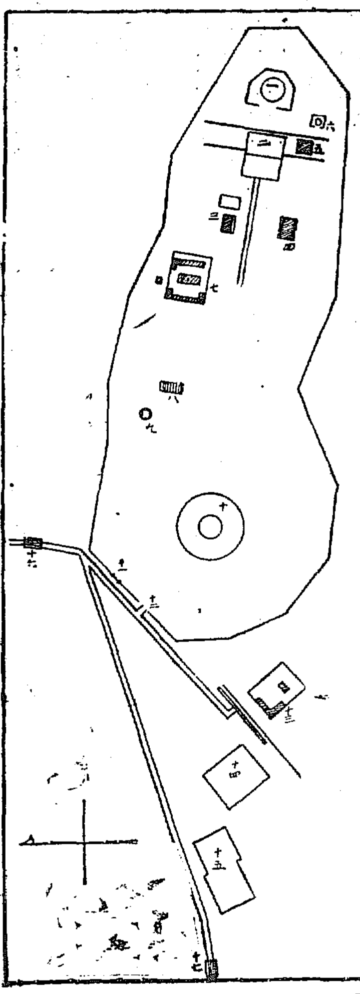
▽米兵輸送 開始以來地中海の警備は一層帝國海軍の責任となり晝夜を問はざる不斷の活動には流石の我將卒も殆ど骨をけづらるゝが如き思ひをなせり今回の戰爭が大仕掛なりしは全く想像の外にして殊に米國兵の輸送の壯觀を極めたる事實は殆んど邦人を驚異せしめたりと稱するも過言にあらざる可く一萬噸級の商船隊七八十隻を百五十餘隻の軍艦にて護衛し更に其外圍を二百隻以上の驅逐艦にて警衛せる事なれば流石の獨潛艇も全く手の出し樣無かりしと最後に尤も帝國

▽特派艦隊 の面目を躍如たらしめたるものは休戰條約締結と同時に聯合軍艦隊司令官の意嚮は寧ろ日本艦隊の休養を希望しつゝありしもの丶如くなりしにかゝはらず佐藤司令官の進んでダゞネルス海峽に旗艦を乘入れ一隊を派して獨墺供艦艇を受領に參加せしめ更に一隊を聯合軍と活動を共にせしめたるの事實にて蓋し之れ平和會議の席上最も強く我國發言權を要求すべき無限の努力なりしならんかと（門司）

◎鮮人十名凍死

咸北茂山地方は去る二十日より二十一日へかけて近年稀なる沍寒を來し爲に鮮人部民の凍死せるもの十名を算せりと

◇金谷御墓所の配置



（一）御墓所（二）寢殿（三）御食事所（四）守僕廳（五）碑閣（六）御水井（七）內齋室（八）樽樂（九）井（十）池（十一）出入門（十二）正門敷地（十三）香大廳（十四）齋室（十五）附屬舍（十六）（十七）金谷大路橋梁

◎漏電とは思はれぬ

と會社側は辯明す 龍山精米所出火原因

京城電氣會社 村尾電車課長談

二日夕刊所報龍山精米所の火災が漏電に原因せるが如き噂あるに對し京城電氣株式會社電車課村尾一郎氏は語る『龍山精米所の發火の原因が漏電であるか否かに就ては絶對に漏電に原因しないとも斷定するわけには行きませんが私としては萬々漏電に依つて發火したとは考へられません、實は今朝（二日）發火の原因が漏電ではないかとの噂を聞きましたので佐々木技師と一緒に

▲現場を調 べて見ましたが漏電に依る火災だとは思はれません。勿論私は火元からも其方から何等相談を受けて現場に行つたわけでもなく只さうした噂があるので檢べに行つたやうなわけです。一體漏電は滅多にあるものでなく殊に乾燥した場所では絶對にないと云つても佳い位です。火元の工場には十六燭の電燈が澤山ついてあつたさうですが

▲電球に布 とか或は澁紙性のものを密着させてない限り只電球をブラ下げてあつたばかりならば決して火を發するやうなことはないと信じます』と云ひそれならば他に發火の原因があると信じますかと問へば『それは何とも申上げられません』と答へたり

▼容易に解るまい

朝鮮には漏電を原因とする火事全くなし

遞信局電氣課長 岡本桂次郎氏談

更に遞信局電氣課長岡本桂次郎氏は語つて曰く『漏電から大事に及ぶと云ふ事は餘り無い、絶無とは云へないが從來の例に徴すると原因不明と云ふやうな場合は責任を回避する爲に得てして漏電にして仕舞ふやうである一體漏電と電線との間が

▲餘り接近 して居る場合、電線の絶縁が不完全な場合などに電流が早く一方の線に傳はらうとして熱を起す事に基因するのであるが昔は兎も角今日では電氣に對する智識や技術が非常に進歩して居るから漏電など、云ふ事は滅多に無い筈である將來は無論何んとも斷言する事が出來ぬが

▲私の記憶 によると朝鮮の火事で漏電が原因になつたものは全然無かつたと云つても好い朝鮮郵船が燒けた時漏電では無からうかと云ふ説があつたので遞信局から技術官を派遣して調査したが其結果漏電は頗る疑はしく何うやら火鉢が原因らしいと云ふ事で落着を告げた

▲昌徳宮の 大造殿炎上の時も漏電説が持ち上がつたが是は發火の時刻が送電前であつたので明かに漏電でないと云ふ事が解つた龍山精米所の火事は何う平調査もせぬ中に輕々しく斷言する事は出來ぬが漏電説が持ち上がつて來るとすれば遞信局は無論監督官廳として實地を檢分し充分の

▲研究を遂 げねばならぬ然し斯麼事は容易に氷解せぬのが常である曾て東京取引所が全燒した際漏電らしいと云ふので大分世間の問題となつたが結局有耶無耶の裡に葬られた例もあり今度の如きも果して漏電か否かを確めると云ふ事は非常な難事であらうと思ふ屋根裏から發火したと云ふ事は原因を漏電なりと認める上に極めて有力なやうであるが然し漏電の

▲放火事件 の如き屋根裏から燃出した例もあるから一概には云へない何れにせよ調査の結果愈漏電と云ふ事が明かになつたら責任は何處に歸するか民事上の問題は頗る困難であるからお答は出來ぬが技術官廳として電氣會社の技術主任に責任の一半を嫁する事になつて居るやうである』

節分

花柳界のお化 日が永くなる

四日は節分である『蘆苑日渉』に『立春前一日、之を節分と謂ふ』とあつて立春の前夜追儺をすることは古支那から朝鮮を經て日本內地へ渡つた舊慣である關西では節分の日に『お化』と稱して婦女子が色々に變裝する習慣があつて朝鮮でも花柳界を中心として到る所に節分の日は『お化』を見る事であるが、要するに之は追儺の故事から脱化した稱慣である、併し此の『お化』も內地から東の東京邊では他ら見る事のできない關西特有の名物である、所で翌五日は立春で季節は此日より春となつて晝夜の時間が大分異なつて晝間が十時間と二十六分、夜が十三時間三十四分で、之れからメキメキ晝が伸びて夜が短くなるのである

◎同名異人が百一對

＝士官の調べ＝ ◇面白い姓名

士官で今年調べた處によると一萬八千餘人の中に同名異人が百一對あつたが昨年迄は百に及ばなかつたのが今年は突破した次第である、其中で同名異人の爲め、種々の間違ひが起るのは珍らしくないと云ふ

◇女髪結と 歌劇役者が同じ姓名の清水金太郎、文士と出齒龜事件の被告者の兄が矢張り野口米次郎、俳優尾上菊五郎に對して大塚組の電氣屋尾上菊五郎があり市川八百藏に對し麻布の待合と横濱の質商に市川八百藏がある照山佐々木安五郎と鐵道院の佐々木安五郎、沼田喜三郎と同姓同名の電車の車掌があり、學士會の方は

◇日蓮信者 の文學士小林一郎と工學士の小林一郎、外に大久保にも電車の車掌にも小林一郎がある、安全第一宗の管長格の內田嘉吉に工學士の內田嘉吉、忠信と同じ佐藤四郎は醫學士と土木と建築と三人迄ある、忠信と同じ方角の仙臺からは佐藤忍が二人出て一方は佐藤大風といふ論客、一方は辯護士、郷里が同じで間違易い

◇歷史家の 坂本健一外に工學士坂本健一があり、醫學士の智潔に對して同じ姓名の理學士があり、鈴木姓では工學士、醫學士に鈴木四郎、工學士に鈴木二郎、法學士と採冶と造船に四郎がある、三郎が缺けてるだけで數字が並むでゐる法學士に田中次郎が二人あり外に署長にも田中次郎がゐる

◇理學博士 で敬神道で名高い高木治と法學士にも一人、お伽噺木像集の外に工學士高木がある、松本では孫太郎、文三と同名の文科出身がある赤太、文三郎は博士となつたが孝次郎は法學士に一人あり、文三郎も工學士に同名異人が一人ある、異人ではないが上からも下からも同じなのは

◇渡邊渡 博士である、畫の少いのでは南一といふがある、元議士の岡八は名をワカツと讀むが或時電報がきた、夫がチガワ、カツと讀むで探し當らなかつた笑話もある、最つと畫の少いのでは郷晰町に一川一といふがある、五畫だから多分天下無敵だらう、長いのでは佐々波興佐次郎の類だが氣象臺には中村右衛門太郎と云ふ人がある

◎關門海底隧道起工

十七年度迄に千八百萬圓支出

杉浦鐵道院工務局長談

關門海底隧道は八年度より十七年度迄千八百萬圓の豫算額にて施工する、豫定にて最初二年を調査期間とし第三年目より工事に着手し四哩の隧道を造り幡生驛附近より大里驛に出づべく內海底線は一哩何分の一なるべしと（東京電話）

◎鋸屑から砂糖と酒精を製出

＝獨逸の植物學者の發見

◇木材の纖維にアルカリを入れ熱と壓力を加へる◇

最近獨逸の植物學者が鋸屑から砂糖を製する事を發見し更にサルファイト・パイプ法に依つて製紙をする際從來何等の用も爲さゞるものとして居た廢液を利用して

◇酒精を 製出する事を發見した米國では早くも此方法に從つて大々的設備の下に廢液からアルコールの生産に着手した者も尠くない我國にも此の廢液は約七萬五千噸はあるし山林國であるから此方法に依つて植物の纖維を利用すれば多大の利益が得られようと農商務省産業調査局伴技師は語る『木材の纖維にアルカリを入れ高度の熱と壓力を加へると砂糖液となりこれを結晶させると固定した砂糖となる事は二三年前獨逸に於て發明され鋸屑を蒐集利用して盛んに此

◇砂糖を 生産して市場に賣出してある所が我國ではすべての製紙業者が木材に亞硫酸を働かせて極度の熱と壓力を加へ製紙パルプを取つた殘滓を從來利用の途なきものとして打捨てゐた廢液に僅三パーセントの砂糖を含みこれを醗酵させれば二パーセントのアルコールにかへられる事を植物學者が發見するに至つた其方法は廢液中に尚ほ多少の亞硫酸が殘つてゐるからこれを除去し蒸溜して濃くしこれを目笊の樣になつた二重底のタンクへ入れるすると下から空氣が吹き上がつて目の隙に目の間から降つて來る

◇廢液が 冷る斯くして極度に冷したら醗酵桶に入れ酵母を入れてかきませ暫くして十二時間程を經過すると醗酵しかける十分に醗酵するのを待つて再び蒸溜すれば酒精となるのである（東京）

演藝風聞錄

一日から愈よ有樂館にユ社の新作大寫眞「海底六萬哩」が上映された非常な前景氣であつた丈に素晴らしい入りである、此の寫眞は一種の復讐劇ともいふべきもので、あらう、印度王子ダッカーと云ふ王族があつたが歐洲人の冒險家チャールス、デンバートと云ふ男を信用してゐると此奴なかなかの曲者で色々と陰謀を廻らし王妃に惡心を抱き、王妃を殺して仕舞つたデンバーは自分の戀が叶はぬので切ての心やりに其娘を奪ひ去つて仕舞つた、アンバーはダッカー王子の妃の亡骸に出會された頃から恐れる爲に快走船で海上生活についたのであるが [illegible] ……快走船の撮影、氣球、潛航艇の思ひがする、是は此寫眞の生命である、これらの場面は悉くカメラに收められ、殊に人さへ心と努力の結晶である、兎に角近來に於ける大寫眞と云つて好からう

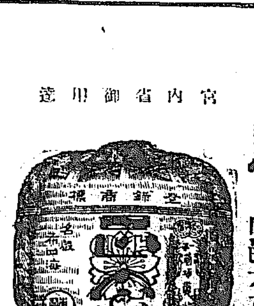
あぢのもと 味の素
◉味噌汁吸物に天下一品
◉煮物にも同樣おいしく
◉醬油には香味が引立ち
◉茶に混れば香味が玉露
◉膾の味付は他に類無く
◉四季折々の進物に好適

資本金參百萬圓
（明治三十八年設立）
當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 李允用
專務取締役 韓相龍
支配人 石鎭衡
電話長六〇、二〇一 振替口座京城二〇五番
支店所在地 水原、水口、大田、開城、南大門、釜山、東京
出張所所在地 鍾路、東幕

連日滿員御禮
今回振古未曾有の大寫眞『海底六萬哩』公開致候處愛活家諸彦の御渴望に副ひ初日以來立錐の餘地なき迄滿員の盛況を呈し候段奉感謝候
海底六萬哩
愈今三日限り 見落す勿れ 日延なし
有樂館

△陸軍拂下 被服類其他諸官衙拂下品販賣
利洋衣類拂下品 メリヤス雜貨商
京城漢江通二三（電話長三三六番）
佐藤古着店

宮內省御用達
兵庫縣灘魚崎 山邑太左衛門釀造
サクラ正宗
櫻正宗櫻魂發賣元
京城明治町二丁目 山邑京城支店
電話長八四九番・一四五四番 振替貯金口座京城七五番



李王職用御
模範 牛乳
ニウソ 石鹸洗粉
東亞牧場
京城蓬萊町四丁目

大三休搞 百圓進呈 阪北詰角 大阪有田ドラッグ商會
りん病 はい毒 帝國醫科大學病院
百圓進呈 にせ物 大阪有田
京城南大門外停留場通 大阪有田ドラッグ商會朝鮮本部
京城黄金町三丁目（全支店）
釜山大廳町二丁目（全支店）
元山本町三丁目（全支店）
平壤櫻町十三番地（全支店）
仁川宮町二丁目（全支店）
龍山線兵站前 同支店
◎朝鮮のにせ物 京城、龍山、仁川等各地ににせドラッグあり御着せられざる樣御注意を乞ふ
請官藥舖他藥店販賣不許
大阪心齋橋筋本町 東京日本橋通四丁目

母と子 (九十八)

北島春石作 森田久畫

神崎邸(二)

貰の親子となれば惡うも似るものか、幹尾と昇一郎とは瓜二つ、やゝ短軀ではあれど、切下にした髪も品好ければ、黑々と鐵漿をつけた口元も優しく、姑としては上出來の老女である。

その幹尾は、わざ／＼御持參の煙草入れを膝元へ引寄せ、銀の延煙管でまづ一二服『人の年となりながら、嫁をおろそかにと思はれては濟まぬけれど、この間から貴女は御病氣なさうな……今日は大した異變もありませぬかね。』と何處までも物優しい。

『……はい。』と、志保子はみづからお茶の仕度しながら『別に大したこともございません。昨年からずつと體が勝れませず、暫く温かい海岸へも轉地して居りましたが……未だそれが捗り切らないやうに思はれまして。』

『伜からもそのやうに聞きましたが、まだ嫁入してから日も淺いので、貴女も言ひ難いことが多からうと思ひます。けれど、わたしの他には昇一郎ばかり……こゝには別に煮女も小姑もないゆゑ、そちらでも遠慮なくこれ／＼と打明けて、お醫者樣に診せるなり何なりしてくださいよ。人間は病の器とも言うて、近頃は風邪からさへも肋膜炎とかになり易い。萬一、そんな事にでもなつては取返しがつかず、第一老女が朝夕一緒に居りながら、わたしが伜に怨まれるのが辛いから……ほんとに氣を注けて貰ひませう。』

『はい、それ程ではございませんから、何うぞ御心配下さいませんやうに。』

『あゝ、さう聞けば此方も心が安まります。』と、幹尾は猶も慈愛の溢るる眼を向けて『わたしは見る通りの昔者ゆゑ、當節の若い人達とは、何彼につけて意見が合はぬやら知れぬけれど、老女の冷水と笑はれるまでも、勉めて新しい雜誌の一つも覗くやうに心がけてゐます。さう云ふ雜誌を見ると、今も昔も同じく納まらないのは嫁と姑の仲。いつでもその記事が二つや三つ載つてゐない例がないから、自分の胸に得心がされるまで繰返し繰返して讀むお蔭か、近頃はだん／＼若い女の心が呑込めて來ましたよ。』

『まあ、左樣でございますか』と志保子は不思議さうに姑の顔を見た。

『斯うして貴女が嫁に來た大正の今日と、わたしが嫁入した頃とはまるで時世が違ふもの、それも若い女の心には變化がなく、今でこそ、あゝ成る程と思ひ當りこそすれ、何うも姑の言ふことが無理に思はれてばかり……それと云ふのも、姑と嫁との生れた時代が變つてゐるので、双方の意見が合ないのが理の當然。ところが、大切な伜の嫁に貰ひながら、その生れた時と、だん／＼考量の古くなるのを忘れ、何でも自分の鑄型へ箝め込まうとするので、そこに浮間しい啀み合ひも起るのです。ね、貴女もさうお思ひでせう。』

幹尾の言葉を聞けば、よく若い女の心を理解してゐるらしいが、まさかに然うとも言ひ兼ねて、志保子は些つと挨拶に迷つた。

『ほんとに、ただ長い經驗があると云ふのを頼みに、老女が若い女を自分の思ひ通りに動かさうとするのは、何よりも間違つた考へだと思ひます。わたしはね、さう云ふ古い考へを持つた世間の姑のやうに、新しい雜誌の一つも讀ませたいともね……おや、とんだお

牛乳 病院 産婦 御用 京城東四軒町 岡野牧場 電話一〇六九番

皮膚科 外科 專門 京城太平通一丁目 扇田醫院 電話二三五八番

◎電信事務改善 技術者三千名の養成

▲澁滯は激甚 なるもの[illegible]於ても愈痛心此の上なき[illegible]遂迫せる通信事務の進捗に故障を[illegible]して練習上の設備をなすべきかと[illegible]百五十名更に先般管内一圓の二三に對しては目下相當の計畫を進め[illegible]

◎下る!!下る!! 呉服物

尚ほ下落は免れまい ‖毛織物は反對に未々高い

織物界の玄人筋が豫想して居た春高見越しも、舊臘の休戰風に祟られ春早々から反對に横濱生絲の大暴落となり更に三品市場の崩落から一齊に

◇織物界 も崩れ始め殊に關東の織物界は慘落たる状況を呈するに至つた、歐亂以來毎年十二月上旬に開かれる八王子、桐生方の一番相場は爭奪が最も激甚であつたのが昨年は早くも投賣りが始まりそれが爲織物界未曾有の高値を唱へられて居た

◇關東物 は忽ち下放れとなり三割五分乃至四割五分と云ふ崩落、呉服店の仕入部で聞いて見ると

	六年十月	七年十月	同十一月	八年一月
伊勢崎	三六、〇〇	三一、〇〇	一九、五〇	一七、五〇
秩父	三三、四〇	三五、五〇	二一、五〇	九、五〇
大島	三〇、〇〇	四四、〇〇	五五、〇〇	四五、〇〇
御召	二三、〇〇	二八、〇〇	三〇、〇〇	二八、〇〇
八王子	三六、〇〇	三〇、〇〇	四〇、〇〇	二六、〇〇

右のやうな工合で昨年の一月と本年一月とを比較して見ると矢張

◇三割安 と云ふことになつて居る、最も需要の多い大島などは昨年末頃に値領（約百十圓前後と云ふ素晴らしい値を呼んで居たものである、關東物に至つても四十圓臺には立派なものが無いと云はれて居たのが昨今は一疋廿八圓臺に墜落し爲に人氣に煽られて高い時分に仕入れた呉服屋連は今更頭痛鉢巻き一日も早く相場の戻りを祈つて居るさうである、

◇見込み は小戻りはあつても大勢は既に下向きになつて居るので今は内地の各紡績會社が各手持品の調節を計つて居るから激しい高低は現出しないが一朝世界の秩序が回復された曉には下落はどうしても免れまいとの事である、一方米國の絨類輸出解禁に就ては

◇毛織物 界も多少の影響を受け下落する事と豫想せられて居たのが案外强氣筋が多い爲に昨年末から約三割方の高値を呼ぶこととなり羅紗界は頗る樂觀して居る、商賈人の話によると米國の解禁があまり影響しないと云ふのは米國は自國の需要に應ずるだけの生産力がなく

◇大半は 英獨から供給を受けて居る有樣だから日本に充分の輸出は至難である、故に英獨の國の事業界が整理する迄は安くなる事はあるまい、あつてもまあ三年先の事で現在は内地物で一等七八九圓二等六圓三等五圓内外だといふ

書画用 紙絹 京染 呉服商 たまや出張店 京城明治町 電話一一九六二

◎朝鮮服を加味した改良服 飯田氏の考案

京畿道衣服改良の聲は喧しい折柄東京愛宕小學校訓導飯田經信氏は自ら輕便な

◇改良 女服を考案して、同校兒童の二三に着用せしめた處が生徒の氣受け非常によく、續々愛用希望者が出て近く百名以上にも達すると云ふ事である、右改良服は朝鮮服に和服と洋服の趣を加味したやうな形式のもので上衣と袴とからなつて居る、見た處上衣は和服の上半分其儘に只

◇筒袖 の袖口に襞を設けたのみ、帶の代りにバンドを用ひた點が違ふ位で、仕立方も和服と大差なく又袴は從來の袴に吊紐をつけて肩に吊る仕組に出來て居る、考案者の飯田氏は右に就いて語る『この服の長所は伸縮自在のバンドの他身體を縛るものがないから兒童の

◇發育 上にもよいのと經濟の點にあつて、上下僅に三圓餘りで出來仕立も至つて簡單である、幸ひ兒童の氣受けも非常によろしいから、廣く一般の家庭にもお勧めしたいと思つて居る』と（東京）

日報柳壇

質草も枯野となりぬ大晦日 泣坊
成金は日本を窄い樣に云ひ 同
泣いた日が話の種の新世帶 同
世の中は三日見ぬ間の夜逃也 同
大阪に坂無く江戸に坂があり 同
頭痛肩今日も良人は遲くなり 同
俸給日歸れば網が張てあり 同
明日ありと思ふ心よ金貯め 同
葬式の翌の日歸る不孝者 同
世界地圖日本は火色血色也 同

日報歌壇

寒香齋條 青村

冬の陽の落つるとみゐて湧ける雲切峰に突むけく飛ぶ
鶺鴒の群れ啼く水田寒むざむと冬の陽うつりて夕ちかみかも
寒鴉小田に群がり餌をあさる夕陽の中に靜く寂しも
冬田なる水のわり處に突むけくもうつる入陽に鶺鴒のなく
刈株の一つひとつに霜降りて鶺鴒の群すぎにきくも

京城 ふみ子

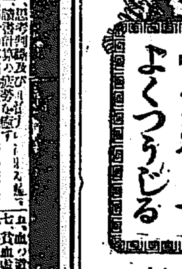
いつぱいの珈琲にもおのづから醉ひわけりの吸烟に
久にしてさのもに出れば果もなきむつきの空は雪曇りかな
いのちましずいのらましいのりなげ心なごまんいらだてるいま
病上り机に立てば寂しかり机の上のすきほこりの
汁の實の葱を刻めば葱の香のつよくたゞよふこゝろよき朝

讀者の領分

▲南大門郵便局[illegible]御頭い申します、[illegible]從來兵事にて[illegible]

[illegible]際に下付可有もなるやを御尋ね申す[illegible]大小の[illegible]或る者は無職にて[illegible]下に堂々たる生活をなし[illegible]▲當地にて刺繍の先生[illegible]御存じの方[illegible]湯屋は[illegible]いおまけに湯が少ないときては此の[illegible]さにやり切れぬ、石炭の騰貴にせよ[illegible]無税との[illegible]

內科 胃腸病 診察夜九時迄 京城本町一丁目 石川醫院 電話一三七二 一三九〇番

Ⓚ 醫化學諸器械一式 藥種賣藥卸商 仁川本町 北島藥店 電話三三四・振替京城六七番 京城本町 永樂町角 北島藥店京城支店 電話七六一番

資本金六百萬圓 積立金 操越金 金百貳拾五萬圓 株式會社 十八銀行京城支店 京城府南大門通 振替貯金口座京城八一四番 電話四二〇番 九八〇番
同 新龍山支店 京城府漢江通り拾參番地 電話五五〇番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候